

令和4年度 小出地区まちぢから協議会 主要事業の実績表

令和5年5月23日  
第1回茅ヶ崎市地域  
コミュニティ審議会  
資料4-1

	令和4年												令和5年											
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
<b>1. 会議等の実施</b>																								
★総会					★																			
●運営委員会				●		●			●				●				●				●			
▲役員会	▲		▲		▲ ▲		▲		▲		▲		▲		▲		▲		▲		▲		▲	
<b>2. 部会活動</b>																								
●自治会連合会		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
▲コミュニティセンター管理運営委員会			▲		▲		▲			▲		▲		▲		▲		▲			▲		▲	
■社会福祉部会		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■		■
★子ども育成部会	★			★				★				★				★				★				
○体育振興会		○		○					○				○											○
◇防災部会						◇			◇							◇					◇			
△地域活動部会		△		△		△		△		△		△		△		△		△		△		△		△
☆県道七曲り整備部会	七曲り県道整備のため、関係者等との協議調整を通年で実施。																							
◎下寺尾遺跡部会	◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎	◎
□小出小学校150周年記念事業部会								□		□		□		□		□		□		□		□		□
▽環境保全部会																						▽		▽
<b>3. 特定事業</b>																								
<b>その他主要な事業</b>																								
下寺尾遺跡文化祭														開催										
相州小出七福神めぐり																				開催				

# 認定コミュニティ活動状況資料

## 小出地区まちぢから協議会

### (1) 認定基準への適合に関する資料

認定基準確認表	1
規約等	2～9
委員名簿	10

### (2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する資料

前年度の活動報告書及び収支決算書	11～32
当該年度の活動計画書及び収支予算	33～37
特定事業の概要・実施報告書 (下寺尾遺跡文化祭事業)	38～41
特手事業の概要・実施報告書 (「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業)	42～45

### 【参考資料】

- ・ 下寺尾遺跡文化祭事業
- ・ 相州小出七福神巡りチラシ
- ・ 小出地区まちぢから通信 Vol.9、Vol.10

## 設立趣意書抜粋（地区の特性等）

（小出地区の特長・現状）

小出地区は、茅ヶ崎市の北部に位置し、昭和30年に分村合併をした旧小出村の村域を中心に形成される地域です。豊かな緑に囲まれた本地区には、約3,700世帯、11,000人ほどの方が暮らしています。市内でも田畑が多く残る地区で、農業をはじめ、果樹や畜産などが営まれているほか、大岡家菩提寺の浄見寺や市内唯一の大学である文教大学、医療機関や福祉施設などがあります。自然と歴史に溢れ、文教・医療地区としての側面も兼ね備えています。

また、17ある自治会をはじめ、福祉、青少年育成、防災・防犯など様々な分野で数多くの団体が活動しており、そうした方などの活動場所としてのコミュニティセンターが平成5年に開設され、地域活動の拠点となっています。

（小出地区で地域コミュニティの取り組みを進める理由）

豊かな緑を大切にし、住民と自然とが共存する小出地区であり続けるためには、今まで以上に地区の各種団体や住民が身近な問題について気軽に話し合い、顔の見える関係づくりや住民相互の連携を図り、「共助」の力を強くしていかなければなりません。また、従来自治会が担ってきた地域におけるコーディネート機能をさらに強め、地域横断的な取り組みを進めることが重要です。このような現状を踏まえ、地域と市とが密接に連携・協力し、多くの住民で地域の情報を共有し、課題を発見し、その課題を解決していくためには、市が提案する新たな地域コミュニティの取り組みが適していると考えました。

（小出地区が目指す将来像・方向性）

緑豊かな環境の中で、高齢者はいきいきと暮らし、子どもたちは元気な声を響かせる。そして、地区のみんなが分け隔てなく、いつまでも住み続けたい地区づくりに取り組む。このような夢を実現するため、私たちは、自然・歴史・人など地域の様々な資源の特徴を最大限に生かして、「みんな来い、恋、ふるさと小出」を将来像に、「(仮称)小出地区まちぢから協議会」を立ち上げます。

認定審査基準確認表

小出地区まちぢから協議会

審査基準		基準への適合状況（申請時）	基準への適合状況（R5年度）
(1)	申請書に、主として活動する区域が記載されているか。	申請書に活動区域の記載あり。	
	申請団体の規約に、主として活動する区域が規定されているか。	規約第2条に市長が告示する小出地区を協議会の活動区域とする旨規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
	規約に規定された主として活動する区域が、市長の告示する区域と合致しているか。	市長が告示する区域である、審議会ファイル「別図12」と規約第2条における協議会の活動区域が合致。	・申請時と同様で変更無し。
(2)	申請団体の規約に、申請団体の構成員として、当該活動区域に有する、市長に届け出た全ての自治会（以下「全ての自治会」という。）が規定されているか。	規約第6条（1）に「小出地区に所在する自治会の代表者」が委員である規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
	申請団体が作成した構成員の一覧を記載した書類により、全ての自治会が構成員であることが明確であるか。	市長に届け出た自治会は「地区別単位自治会の名称」のとおり17自治会あり、名簿に、「地区別単位自治会の名称」に記載されている全ての自治会名が記載されている。	・申請時と同様に全ての自治会が構成員となっている。
(3)	申請団体の規約に、申請団体の構成員として、茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例施行規則第3条第1項各号に規定された団体が規定されているか。	規約第6条第1項（3）～（17）（（4）、（6）、（9）～（10）を除く。）に規定あり。 ◆地域福祉の推進を主たる目的とするコミュニティ （3）小出地区民生委員・児童委員協議会の代表 （8）小出地区社会福祉協議会の代表 ◆文化、芸術又はスポーツの振興を主たる目的とするコミュニティ （11）小出地区体育振興会の代表 （12）スポーツ推進委員の代表 （15）小出小学校体育施設開放運営委員会の代表 （16）小出暫定スポーツ広場運営委員会の代表 （17）堤スポーツ広場多目的広場運営委員会の代表 ◆児童又は青少年の健全な育成を主たる目的とするコミュニティ （5）青少年指導員の代表 （7）小出地区青少年育成推進協議会の代表 （13）小出小学校PTAの代表 （14）北陽中学校PTAの代表	・申請時と同様で変更無し。
	申請団体が作成した構成員の一覧を記載した書類により、前項の団体が構成員であることが明確であるか。	名簿に、「規約第6条第1項（3）～（17）（（4）、（6）、（9）～（10）を除く。）」に規定される団体名が記載されている。	・申請時と同様で変更無し。
(4)	申請団体の規約に、公募により選出される構成員について規定されているか。	規約第6条第1項（18）に規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
(5)	申請団体の規約に、申請団体の活動又は事業に活動区域の誰もが参加できることが規定されているか。	規約第11条及び第23条～第27条に部会の規定あり。 部会規定に部会に関する詳細の規定あり。	・申請時と同様で変更無し。
(6)	申請団体の規約に、運営が民主的に行われる仕組みが規定されているか。	規約第11条第2項及び第3項に過半数の出席、多数決といった意思決定の方法が規定されている。	・申請時と同様で変更無し。
(7)	申請団体に関する、目的、名称、主として活動する区域、主たる事務所の所在地、代表者に関する事項、会議に関する事項が規定された規約があるか。	規約第4条に目的、第1条に名称、第2条に主として活動する区域、第3条に事務所の所在地、第9条に代表者に関する事項、第11条に会議に関する事項が規定されている。	・申請時と同様で変更無し。
(8)	申請団体の規約に、営利的活動、宗教的活動、政治的活動を主たる目的とする事業が行われないことが読み取れるか。		・別紙事業報告書のとおり、規約第4条に規定された目的達成に関する事業のみを行っている。

## 小出地区まちぢから協議会 規約

### 目次

- 第1条 名称
- 第2条 区域
- 第3条 所在地
- 第4条 目的
- 第5条 事業
- 第6条 委員
- 第7条 準委員
- 第8条 役員
  - 第9条 役員の任務
  - 第10条 役員の任期
- 第11条 会議
- 第12条 総会
  - 第13条 総会の種別
  - 第14条 総会の招集
  - 第15条 総会の議決事項
  - 第16条 総会の議事録
- 第17条 運営委員会
  - 第18条 運営委員会の招集
  - 第19条 運営委員会の決定事項
- 第20条 役員会
  - 第21条 役員会の招集
  - 第22条 役員会の所掌事項
- 第23条 部会
  - 第24条 部会長及び副部会長の任務
  - 第25条 部会長及び副部会長の任期
  - 第26条 部会の招集
  - 第27条 部会の協議事項
- 第28条 事務局
- 第29条 事業及び会計年度
- 第30条 経費
- 第31条 住民等からの意見等の取り扱い
- 第32条 必要事項

(名称)

第1条 本会は、小出地区まちぢから協議会という。

(区域)

第2条 本会の活動区域は市長が告示する小出地区とする。

(所在地)

第3条 本会の主たる事務所の所在地は、小出地区コミュニティセンター（茅ヶ崎市堤1948番地1）とする。

(目的)

第4条 本会は、小出地区の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、文化・福祉の向上、生活環境と自然環境の保持・改善に努め、安全・安心で住みやすい地域づくりに市と協働して取り組むことを目的とする。

(事業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 住民相互及び各種団体の連携促進に関すること。
- (2) 住民参画の促進及び団体活動の活性化に関すること。
- (3) 地域課題を共有し、課題解決のための検討、提案及び事業の実施に関すること。
- (4) 地域のあり方や目指すべき方向性の検討に関すること。
- (5) その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(委員)

第6条 本会の委員は、次に掲げるものとする。

- (1) 小出地区に所在する自治会の代表者
- (2) 第23条2に定める部会長
- (3) 小出地区民生委員・児童委員協議会の代表
- (4) 交通指導員小出支部の代表
- (5) 青少年指導員の代表
- (6) 母親クラブの代表
- (7) 小出地区青少年育成推進協議会の代表
- (8) 小出地区社会福祉協議会の代表
- (9) 小出地区農業委員の代表
- (10) 小出地区コミュニティセンター管理運営委員会の代表
- (11) 小出地区体育振興会の代表
- (12) スポーツ推進委員の代表
- (13) 小出小学校PTAの代表
- (14) 北陽中学校PTAの代表
- (15) 小出小学校体育施設開放運営委員会の代表
- (16) 小出暫定スポーツ広場運営委員会の代表
- (17) 堤スポーツ広場多目的広場運営委員会の代表
- (18) 公募による者
- (19) 本会が推薦する者

- 2 委員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 3 委員の定数は、45名以内とする。
- 4 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(準委員)

第7条 本会に地域において活動を行っている又は事業を行っている団体からの推薦又は選出による準委員を置く。

- 2 準委員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 3 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第8条 本会に次の役員を置くものとする。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 書記 2名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときには、その職務を代理する。
- (3) 書記は、会議の記録及び本会の事務を行う。
- (4) 会計は、本会の運営及び活動に関する経理事務を行う。
- (5) 監事は、本会の会計事務及び業務執行について監査を行い、毎年定期総会に報告する。会計事務及び業務執行について不正の事実を発見し、総会に報告の必要があると認めるときは、臨時総会の開催を請求する。

(役員の仕事)

第10条 役員の仕事は2年とする。ただし、補欠により選任された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

- 2 役員は再任を妨げない。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会、運営委員会、役員会及び部会とする。

- 2 会議は、各会議を構成する者の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、総会については委員のうち、委任状の提出があった者については、出席があったものとみなす。
- 3 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 前2項の規定は、総会、運営委員会及び役員会に適用するものとし、部会については部会長に対応を委ねるものとする。

(総会)

第12条 総会は、委員をもって構成する。

- 2 総会の議長は、その総会において、出席した委員の中から選出する。

(総会の種別)

第13条 総会は、定期総会及び臨時総会とする。

2 定期総会は、年度当初に開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めたとき、総会を構成する者の3分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求があったとき及び第9条第5号の規定により監事から請求があったときに開催する。

(総会の招集)

第14条 総会は、会長が招集する。

2 総会を招集するときは、委員に対し、会議の目的、内容、日時及び場所を示して会議の15日前までに通知しなければならない。

(総会の議決事項)

第15条 総会は、次に掲げる事項を決定する。

- (1) 本会の事業報告及び決算に関すること。
- (2) 本会の事業計画及び予算に関すること。
- (3) 本会の役員を選任に関すること。
- (4) 規約の制定及び改廃に関すること。
- (5) その他本会の組織及び運営方針に関すること。

(総会の議事録)

第16条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
  - (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
  - (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
  - (4) 議事の経過の概要及びその結果
  - (5) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及びその総会において選任された議事録署名人2名以上の署名押印をしなければならない。

(運営委員会)

第17条 運営委員会は、委員及び準委員（以下「委員等」という。）をもって構成する。

2 運営委員会の議長は、本会の会長が就く。

3 運営委員会は、委員等以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

(運営委員会の招集)

第18条 運営委員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(運営委員会の決定事項)

第19条 運営委員会は、本会の事業や地域課題を協議し、次の事項を決定する。

- (1) 本会の委員等の入会又は退会の承認に関すること。
- (2) 本会の公募による委員の募集に関すること。
- (3) 部会の設置及び協議の投げかけに関すること。
- (4) 各部会長の選任に関すること。
- (5) 各部会が協議した事項に関すること。
- (6) 各部会間及び各種団体間の連絡調整に関すること。



(7) 本会に寄せられた意見及び提案事項に関すること。

(8) 住民への周知に関すること。

(9) その他委員等から提案された事項に関すること。

(役員会)

第20条 役員会は、役員をもって構成する。

2 役員会の議長は、本会の会長が就く。

3 各部長は、役員会に出席し、各部会活動の進捗や方向について、報告するものとする。

4 役員会は、役員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。

(役員会の招集)

第21条 役員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(役員会の所掌事項)

第22条 役員会は、次の事項を所掌する。

(1) 総会及び運営委員会に付議する事項に関すること。

(2) 総会及び運営委員会において決定された事項のうち、本会全体に係るものの執行に関する  
こと。

(3) その他総会及び運営委員会の決定を要しない会務の執行に関すること。

(部会)

第23条 部会は、部会員をもって構成する。

2 部会に、部長1名及び副部長を置く。

3 既存の部会では、部長は、当該部会からの推薦に基づき、運営委員会が選任する。新設の  
部会では、運営委員会が部長を選任する。

4 副部長は、その部会において部会員の中から互選により選任する。

5 部会の議長は、部長が就く。

(部長及び副部長の任務)

第24条 部長及び副部長の任務は、次のとおりとする。

(1) 部長は、担当部会を代表し、部会の運営を総括する。

(2) 副部長は、部長を補佐し、部長に事故があるときには、その職務を代理する。

(部長及び副部長の任期)

第25条 部長及び副部長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により選任された部長及び副部長の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会の招集)

第26条 部会は、部長が必要と認めたときに招集する。

(部会の協議事項)

第27条 部会は、所掌する事項について調査・審議する。

2 部会名及び所掌する事項は、別に定める。

(事務局)

第28条 本会に、事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局は、次の事項を行う。

(1) 会議の資料の作成に関すること。

- (2) 会議の議事録の作成に関する事。
- (3) 会計事務に伴う事項に関する事。
- (4) 茅ヶ崎市や関係団体等との連絡調整に関する事。
- (5) その他本会の運営に必要な事項に関する事。

(事業及び会計年度)

第29条 本会の事業及び会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とする。

(経費)

第30条 本会の経費は、補助金及びその他の収入をもってあてる。

(住民等からの意見等の取り扱い)

第31条 会議で出された意見等の他、地区の住民及び各種団体から寄せられた意見等は、事務局が取りまとめ、運営委員会に報告する。

(必要事項)

第32条 その他、本会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この会則は、平成25年8月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年5月9日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年5月15日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年6月12日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年5月14日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年5月13日から施行する。

附 則

この会則は、令和3年5月20日から施行する。

附 則

この会則は、令和4年5月19日から施行する。

## 小出地区まちぢから協議会 部会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、小出地区まちぢから協議会規約第27条第2項の規定により、小出地区まちぢから協議会(以下「協議会」という。)の部会名及び所掌する事項等に関し必要な事項を定めるものとする。

(部会について)

第2条 協議会に設置する部会は、次のとおりとする。

- (1) 自治会連合会
- (2) コミュニティセンター管理運営委員会
- (3) 社会福祉部会
- (4) 子ども育成部会
- (5) 体育振興会
- (6) 防災部会
- (7) 地域活動部会
- (8) 県道七曲り整備部会
- (9) 下寺尾遺跡部会
- (10) 小出小学校150周年記念事業部会
- (11) 環境保全部会

(部会の所掌する事項等について)

第3条 前条に規定した部会の所掌する事項及び具体的な取り組み内容は、次のとおりとする。

- (1) 自治会連合会
  - ア 自治会相互の連絡調整に関すること。
  - イ 行政からの伝達事項及び依頼事項に関すること。
  - ウ その他、協議会の運営委員会等で当該部会での検討が決定した案件等に関すること。
- (2) コミュニティセンター管理運営委員会  
協議会と小出地区コミュニティセンター管理運営委員会との連絡調整に関すること。
- (3) 社会福祉部会
  - ア 保健・福祉（共に見守り支え合いですやかに暮らせるまちづくりに関すること）
  - イ 観光に関すること。
- (4) 子ども育成部会
  - ア 子育て（次世代の成長を喜びあえるまちづくりに関すること）
  - イ 学校教育・社会教育（次世代をはぐくむ教育力に富んだまちづくりに関すること）
  - ウ 教育環境（次代に向かって教育環境ゆたかなまちづくりに関すること）
  - エ 生涯学習・文化（多様な機会に学び、活動し、交流する、豊かな感性をはぐくむまちづくりに関すること）
- (5) 体育振興会  
協議会主催又は共催事業の地域活動における体育祭、ニュースポーツ、球技大会、その

他必要な事業等の企画・運営に関する事。

(6) 防災部会

- ア 防災・減災対策の推進に関する事。
- イ 防災・減災等に関する講演の企画・運営及び実施に関する事。
- ウ 防災訓練の企画・運営、実施及び検証に関する事。

(7) 地域活動部会

- ア 情報交換会、市民集会等の企画・運営及び実施に関する事。
- イ 農業・観光に関する事。

(8) 県道七曲り整備部会

- ア 県道404号（遠藤茅ヶ崎）の整備、連絡調整に関する事。
- イ その他、土木・基盤（だれもが快適に過ごせるまちづくり）に関する事。

(9) 下寺尾遺跡部会

- ア 下寺尾遺跡における連絡調整に関する事。
- イ 観光に関する事。
- ウ その他、小出地区内に存する遺跡等に関する事。

(10) 小出小学校150周年記念事業部会

小出小学校150周年記念事業の支援に関する事。

(11) 環境保全部会

ごみの不適正処理及び不法投棄による被害、環境破壊を進行させない活動に関する事。

附 則

この規程は、平成26年3月3日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年5月15日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年5月14日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年6月30日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年2月16日から施行する。

新	役職	氏名	団体
	1 会長	矢野 福德	小出地区コミュニティセンター管理運営委員会 会長/コミセン部会長
	2 副会長	高木 英明	芹沢東部自治会 会長
	3 副会長	堀江 朝昭	防災部会長/協議会推薦
	4 書記	大谷 みち子	協議会推薦
	5 書記	齋藤 賢一	芹沢細谷紺谷村自治会 会長/協議会推薦
	6 会計	五十嵐 清夫	小出地区社会福祉協議会 会長/社会福祉部会長
	7 監事	中尾 俊之	協議会推薦
	8 監事	吉野 久雄	堤下自治会 会長/地域活動部会長/協議会推薦
	9	佐藤 次男	下寺尾自治会 会長/小出地区体育振興会 会長/体育振興部会長
	10	齋藤 賢一	下寺尾遺跡部会長/協議会推薦
★	11	村越 安芳	小出小学校創立150周年記念事業部会長/協議会推薦
	12	齋藤 里美	小出地区青少年育成推進協議会 会長/子ども育成部会長
	13	石井 秀穂	堤上自治会 会長/七曲り県道整備部会長
	14	小宮 登	堤下自治会 会長
★	15	御園生 光男	行谷自治会 会長
	16	会見 春雄	芹沢西部自治会 会長
	17	川口 一雄	芹沢久組自治会 会長
	18	米山 稔	芹沢中部自治会 会長
	19	相田 利光	二本松自治会 会長
★	20	竹田 猛	八王子原自治会 会長
	21	鈴木 裕	芹沢ひかりが丘自治会 会長
★	22	藤井 昇	芹沢清水台自治会 会長
	23	佐藤 瓊介	湘南ライフタウンB地区茅ヶ崎自治会 会長
	24	石井 義雄	湘南ライフタウンF地区茅ヶ崎自治会 会長
★	25	和野 智喜	湘南ライフタウン羽根沢第一住宅自治会 会長
	26	山澤 克己	やよい会自治会 会長
	27	内田 幸男	交通指導員小出支部 支部長
	28	毛利 和夫	小出地区民生委員・児童委員協議会 会長
	29	森近 耕作	青少年指導員
	30	岡崎 文江	母親クラブ
	31	宮田 昌治	スポーツ推進委員
★	32	佐藤 直子	小出小学校PTA 会長
★	33	寺山 美波	北陽中学校PTA
	34	野崎 治男	小出小学校体育施設開放運営委員会 会長
	35	杉山 正明	小出暫定スポーツ広場運営委員会 会長
	36	須藤 功	堤スポーツ広場多目的広場運営委員会 会長
	37	野中 良幸	協議会推薦
	38	井上 寿子	公募委員(令和4年5月19日開催の第1回運営委員会で承認予定)
	39	林 俊樹	公募委員(令和4年5月19日開催の第1回運営委員会で承認予定)
	40	布川 友義	公募委員(令和4年5月19日開催の第1回運営委員会で承認予定)
★	準委員	鄭 美佐子	協議会推薦(準委員:地域包括支援センター)

前年度の活動報告書及び収支決算書

令和4年度事業報告

1 会議等の実施

(1) 総会、運営委員会、役員会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月14日(木)	第1回役員会	(1)令和4年度定期総会に向けた準備 (2)今後の部会体制 (3)令和4年度第1回運営委員会に向けた準備 (4)各部会の報告
5月12日(木)	第2回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会5月報告 (2)令和4年度定期総会に向けた準備 (3)自治会連合会からの補助金について (4)令和4年度第1回運営委員会に向けた準備 (5)各部会の報告
5月19日(木)	定期総会	(1)議案第1号：令和3年度事業報告、収支決算及び会計監査報告 (2)規約改正 (3)令和4年度から令和6年度までの運営方針 (4)令和4年度事業計画及び収支予算
5月19日(木)	第1回運営委員会	(1)公募委員の選任 (2)部会長の選任
6月3日(金)	臨時役員会	(1)定期総会・第1回運営委員会議事録の確認 (2)部会規程の改正について (3)収支予算等について (4)役員等手当に関する規程の新設について (5)「緑環境部会」(仮)設置準備会の発足
6月9日(木)	第3回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会6月報告 (2)部会規程の改正について (3)年間スケジュールについて (4)市民集会の日程について (5)臨時運営委員会に向けて (6)ホームページ更新などの負担軽減について (7)各部会の報告
6月30日(木)	臨時運営委員会	(1)部会規程の改正について (2)収支予算等について (3)役員等手当に関する規程の新設について (4)「緑環境部会」(仮)設置準備会の発足 (5)各部会の活動状況等
7月14日(木)	第4回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会7月報告 (2)各部会の活動状況等

		(3)部会規程の改正について (4)役員等手当に関する規程の新設について
8月11日(木)	第5回役員会	(1)各部会の活動状況等 (2)「緑環境部会」(仮)設置準備会の発足 (3)役員等手当について (4)市民集会について
8月18日(木)	第2回運営委員会	(1)役員等手当及び令和4年度収支予算について (2)「緑環境部会」(仮)設置準備会の発足 (3)各部会の活動状況等 (4)市民集会について
9月15日(木)	第6回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会9月報告 (2)各部会の活動状況等 (3)「緑環境部会」(仮)設置準備会の今後の計画について (4)市民集会について
10月13日(木)	第7回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会10月報告 (2)各部会の活動状況等 (3)市民集会の振り返りについて (4)運営委員会の次第について
10月20日(木)	第3回運営委員会	(1)市民集会の振り返りについて (2)各部会、団体からの活動状況等
11月10日(木)	第8回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会11月報告 (2)各部会の活動状況等
12月15日(木)	第9回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会12月報告 (2)各部会の活動状況等 (3)感震ブレーカー設置補助金の申請に係る取りまとめについて (4)まちぢから協議会組織図について (5)令和4年度決算中間報告 (6)運営委員会の進め方について
12月22日(木)	運営委員会	(1)各部会、団体からの活動状況等 (2)まちぢから協議会組織図について (3)令和4年度決算中間報告
令和5年1月12日(木)	第10回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会1月報告 (2)各部会の活動状況等 (3)令和5年度に向けて ・令和5年度年間スケジュールについて ・小出地区まちぢから協議会の委員について
2月9日(木)	第11回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会2月報告 (2)環境保全部会の立ち上げについて

		(3)令和5年度に向けて ・令和4年度事業報告及び収支決算について (4)まちぢから協議会と自治会連合会との意見交換 (5)各部会の活動状況等
3月9日(木)	第12回役員会	(1)市まちぢ協議会連絡会3月報告 (2)役員体制・部会長体制について (3)令和5年度定期総会に向けて (4)次回運営委員会に向けて (5)各部会報告

※令和4年度から運営委員会の開催回数を年4回から隔月に変更。

## (2) 自治会連合会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月24日	第1回定例会	(1)小出ボランティアセンター長によるセンターの活動紹介とスタッフ募集 (2)出席した自治会長(5名の新任自治会会長を含む)による自己紹介 (3)新任自治会長へのオリエンテーション等 (4)令和4年度小出地区自治会連合会総会(5月22日)の準備
5月22日(日)	定期総会	第1号議案 令和3年度事業報告(承認) 第2号議案 令和3年度収支決算報告及び会計監査報告(承認) 第3号議案 令和4年度役員の選出 第4号議案 自治会連合会会則の改正(承認) 第5号議案 令和4年度事業計画(承認) 第6号議案 令和4年度収支予算(保留)
5月22日(日) 総会終了後	第2回定例会	(1)令和4年度小出地区自治会連合会会費等の納入について
6月12日(日)	第3回定例会	(1)調整事項:小出コミセンが投票所となる選挙立会人の該当自治会への依頼について (2)自治会連合会令和4年度収支予算編成方針 (3)6月30日(木)の小出地区まちぢから協議会運営委員会において、「自治会長部会」に替わって、「自治会連合会」が小出地区まちぢから協議会の部会となった。
7月17日(日)	第4回定例会	令和4年度自治会連合会からの運営費補助金に係るヒヤリングを実施:社会福祉協議会、青少



		年育成推進協議会、防災部会、下寺尾遺跡部会、 体育振興会、県道七曲り整備部会
8月21日(日)	第5回定例会	(1) 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区体育祭の開催予定</li> <li>・ 民生委員・児童委員一斉改選候補の推薦状況</li> <li>・ B地区茅ヶ崎自治会長から出された小出地区自治会連合会脱会通知について</li> </ul> (2) 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小出コミセンが投票所となる選挙における投票立会人の自治会割当に関する会則改正案</li> <li>・ 自治会連合会令和4年度予算について</li> </ul>
9月18日(日)	第6回定例会	(1) 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小出地区市民集会の報告</li> <li>・ 民生委員・児童委員一斉改選候補の推薦状況</li> <li>・ B地区茅ヶ崎自治会長から出された小出地区自治会連合会脱会通知の撤回</li> <li>・ 第37投票区における投票立会人の自治会割当てに関する会則の改正</li> </ul> (2) 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会連合会令和4年度収支予算(承認) (令和3年度からの繰越金の一部を自治会に返却する案を含む)</li> </ul>
10月16日(日)	第7回定例会	(1) 市まちぢから協議会連絡会の研修会の報告 (2) 決定事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度事業補助金の調整のため、自治会連合会とまちぢから協議会の各部会等の中で情報交換会を令和5年2月12日(日)に実施する。→ 実施しなかった。</li> </ul>
11月13日(日)	第8回定例会	(1) 茅ヶ崎市市まちぢから協議会連絡会11月定例会での関連事項の報告 (2) 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第50回茅ヶ崎市郷土芸能大会に出演する芹沢焼米搗唄保存会への祝儀(承認)</li> <li>・ 自治会連合会会則改正案における財務に関する追加条項(不承認)</li> <li>・ B地区茅ヶ崎自治会長からの自治会連合会会費に関する減免要望(不承認)</li> <li>・ F地区茅ヶ崎自治会長からの令和5年度予算案に関する提案(不承認)と防災活動の報告</li> </ul>
12月11日(日)	臨時定例会	(1) 伝達事項

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会連合会の位置付けに関する市の考え</li> <li>(2) 意見交換</li> <li>・市の補助金で運営されるまちぢから協議会の部会等に自治会から補助金を交付することの妥当性について</li> <li>・ライフタウン地区に直接関わらないまちぢから協議会の部会等にライフタウン地区の自治会が補助金を分担することの妥当性について</li> </ul>
12月18日(日)	第9回定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 伝達事項</li> <li>・感震ブレーカー設置費補助金の申請</li> <li>(2) 報告事項</li> <li>・「(仮) 緑・環境部会」設置準備の状況</li> <li>・バイオマス発電所の見学</li> <li>(3) 意見交換</li> <li>・地区社協・推進協やまちぢから協議会の部会に自治会が補助金を交付する意義について</li> <li>・小出地区まちぢから協議会とライフタウン地区の自治会の関わりについて</li> <li>・まちぢから協議会の部会編成・運営の見直し</li> <li>・市民集会の課題に関する市の回答について</li> </ul>
令和5年1月15日(日)	第10回定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 報告事項</li> <li>・「自転車条例・ルール BOOK」発注(200部)</li> <li>(2) 意見交換(以下の意見が出された)</li> <li>・市からの補助金で運営される組織である地区まちぢから協議会の部会に自治会から補助金を交付する必要はない。</li> <li>・まちぢから協議会第4回運営委員会で示された組織図に同意できない箇所がある。</li> <li>・令和5年度予算編成に先立ち、自治会連合会とまちぢから協議会の間で、現行の協議会の構成及び部会編成等に関して意見調整が必要である。</li> <li>・意見交換の結果、「2月12日に予定していた自治会連合会とまちぢから協議会の部会等との情報交換会開催は保留する」旨を該当の各部会に通知した。</li> </ul>
2月12日(日)	第11回定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 報告事項</li> <li>・「自転車条例・ルール BOOK」発注(993部)</li> <li>・まちぢから協議会社会福祉部会から、買い物(移動)支援に関するアンケートへの協力依頼</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度総会は5月14日（日）に予定</li> </ul> <p>(2) 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月9日（木）のまちぢから協議会役員会において、「自治会連合会役員とまちぢから協議会役員・部会長との意見交換会を2月23日（木）に開催する」が提案されたが、検討の結果、延期を要請することになった。</li> </ul>
3月12日（日）	第12回定例会	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会連合会令和5年度総会議事案（令和4年度事業報告（案）と決算（案）を了承した。</li> <li>・自治会連合会の小出地区まちぢから協議会の部会からの脱会について、4名の自治会長から連名で本件の提案があったので、その理由の説明を受けて投票し、その結果は、賛成12票、反対2票、棄権1票でした。</li> <li>・3月9日（木）のまちぢから協議会役員会において、令和5年度に自治会連合会からまちぢから協議会の他の部会に交付する補助金について、自治会連合会の方針決定を要請されたので、以下の4つの選択肢を議論の後、投票して次の得票結果となりました（この時の出席者は14名）。        選択肢1：自治会連合会として、どの部会にも補助金を出さない(6票)。        選択肢2：自治会連合会として、毎年度、固定額の補助金を出す(4票)。        選択肢3：各自治会が、毎年度、その自治会から各部会への金額（ゼロもあり得る）を決めて、補助金を出す(3票)。        選択肢4：自治会連合会として、毎年度、情報交換会で各部会の事業計画を聴き、それを基に判断して補助金を出す(1票)。        なお、自治会連合会では、各自治会の自立性を尊重し、少数意見も尊重されるべきという考えに基づき、各自治会は上記の多数決に従うことを強制されず、独自に決めた金額の補助金を出してもよいとすることを、投票の前後に確認しています。</li> </ul>

(3) コミュニティセンター管理運営委員会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年5月14日（土）	第1回運営委員会	(1)事務局報告 (2)所属（部会）決め及び代表・副代表決め (3)歌体操当番について

		(4)各部会より (5)コミセンまつり実行委員会立ち上げ (6)他団体報告
6月4日(土)	第2回運営委員会	(1)事務局報告 (2)部会報告 (3)他団体報告
7月2日(土)	第3回運営委員会	(1)事務局報告 (2)部会報告 (3)他団体報告
9月3日(土)	第4回運営委員会	(1)コミセンまつり本部会解散 (2)事務局報告 (3)部会報告 (4)視察研修について (5)他団体報告
10月1日(土)	第5回運営委員会	(1)事務局報告 (2)視察研修会について (3)各部会報告 (4)他団体報告
11月5日(土)	第6回運営委員会	(1)事務局報告 (2)部会報告 (3)「はたちの再開そして語らい」について (4)コミセン30周年記念事業について (5)他団体報告
12月3日(土)	第7回運営委員会	(1)事務局報告 (2)視察研修会報告 (3)部会報告 (4)「はたちのつどい」について (5)コミセン30周年記念事業について (6)賀詞交歓会について (7)他団体報告
2月4日(土)	第8回運営委員会	(1)事務局報告 (2)「はたちのつどい」結果について (3)コミセン30周年記念事業について (4)「10歳のつどい」について (5)部会報告 (6)他団体報告
3月4日(土)	第9回運営委員会	(1)事務局報告 (2)コミセン30周年記念事業について (3)各部会報告 (4)各団体報告

※上記の他役員会を 5/30、6/24、9/1、9/30、10/28、12/2、1/26 に開催。1/30 事務員との懇談会実施。

(4) 社会福祉部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月20日(水)	第1回社会福祉部会	(1) 小出地区住民への買い物支援について (2) ライフタウンB地区「お助け隊」の活動 (3) 相州小出七福神巡りのイベント運営について (4) 小出地区内にある福祉施設との連絡会
5月25日(水)	第2回社会福祉部会	(1) 小出地区内の福祉施設との連絡会について (2) 小出地区住民への買い物支援について (3) ライフタウンB地区「お助け隊」の活動 (4) 相州小出七福神巡りのイベント運営について
6月22日(水)	第3回社会福祉部会	(1) 小出地区内の福祉施設との連絡会を実施 情報交換の施設別まとめ
7月27日(水)	第4回社会福祉部会	(1) 小出地区内の福祉施設との連絡会の件 (2) ライフタウンB地区の「お助け隊」について (3) 相州小出七福神巡りの件
8月31日(水)	第5回社会福祉部会	(1) 買物・移動支援に関する件 (2) ライフタウンB地区の「お助け隊」について (3) 相州小出七福神巡りの件 第4回目に向けた準備・特定事業の申請準備
9月28日(水)	第6回社会福祉部会	(1) 買物・移動支援に関する件 (2) ライフタウンB地区の「お助け隊」について (3) 相州小出七福神巡りの件 第4回目に向けた準備、特定事業の申請
10月26日(水)	第7回社会福祉部会	(1) 「七福神めぐり」の開催に向けて (2) 買い物支援に関するアンケート調査の結果について (3) ライフタウンB地区「お助け隊」について
11月23日(祝・水)	第8回社会福祉部会	(1) 「七福神めぐり」の開催に向けて ① 特定事業の申請書が11/1受理された ② 茅ヶ崎市観光協会との打ち合わせ ③ 開催案内の広報について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>④ のぼり旗を立てる場所と本数の検討</li> <li>⑤ 受付の場所と道案内の方法について</li> <li>⑥ 七福神の7寺への挨拶と協力依頼</li> </ul> <p>(2) 買い物支援に関するアンケートの調査結果を踏まえての取り組みについて</p>
11月30日(水)～ 12月3日(土)	「七福神巡り」チラシ・ ポスター・パンフレットの 配布	(1) チラシ・ポスター・パンフレット 配布先の仕分け作業 関係先へ手分けして配布
12月17日(土)	「七福神巡り」の 「のぼり旗」設置	(1) 「のぼり旗」93本の設置 (2) 保管しているお寺分18本の設置 (3) 案内用立て看板14ヶ所設置
12月21日(水)	第9回社会福祉部会	(1) 「七福神巡り」の開催に向けて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 当日の対応について</li> <li>② 七福神の7寺への挨拶と協力依頼</li> <li>③ 茅ヶ崎市観光協会との打ち合わせ</li> <li>④ 開催案内の広報について</li> <li>⑤ 受付場所と道案内の方法について</li> <li>⑥ 里山公園への挨拶と依頼内容について</li> </ul> <p>(2) その他</p>
令和5年1月7日(土)	「相州小出七福神巡り」 イベント開催	別記載
1月25日(土)	第10回社会福祉部会	(1) 買い物(移動)支援に関するアンケート 調査の内容について (2) 七福神巡りの結果報告・別紙参照
2月4日(土)	「のぼり旗」の撤収	(1) 「のぼり旗」93本とお寺の56本撤収 (2) 7寺へ協力のお礼と意見交換
3月1日(水)	第11回社会福祉部会	(1) 買い物(移動)支援に関するアンケート 調査依頼について (2) 小出ボランティアセンターの活動状況 (3) 七福神巡りの結果報告と課題について
3月22日(水)	第12回社会福祉部会	(1) 買い物(移動)支援に関する件 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公共交通機関、乗り合いバスの検討 (特定事業の申請予定)</li> <li>② 移動支援アンケート調査依頼中</li> </ul> <p>(2) 小出ボランティアの活動状況 (3) 七福神巡りの結果報告と課題について</p>

(5) 子ども育成部会

実施日	会議の名称	主な内容等
-----	-------	-------

令和4年4月16日(土)	第1回子ども育成部会	(1)2022年度年間計画について (2)小出小校長先生からの提案について (3)子ども育成部会内の役割分担 (4)見守り募集のチラシのレイアウト、印刷、配布方法について (5)見守り活動ボランティア名簿の見直し、更新について
5月26日(木)	第2回子ども育成部会	(1)小出小校長先生から (2)見守りボランティアの名簿更新 (3)見守りボランティア募集チラシについて (4)その他
8月16日(火)	第3回子ども育成部会	(1)6/27地区懇談会について (2)見守りボランティアの名簿更新 (3)緑のベストについて (4)見守り募集のチラシについて
10月2日(日)	第4回子ども育成部会	(1)6/27地区懇談会の今後 (2)部会長からの説明 (3)見守りボランティア募集チラシについて ・チラシの内容の最終確認 ・具体的な印刷枚数、配布先の検討 (4)緑のベスト保管管理について (5)見守りボランティア連絡簿作成について
12月25日(日)	第5回子ども育成部会	(1)新しい見守りボランティアの皆様へ説明会 ・自己紹介、エピソード、連絡先と連絡方法、見守り活動中の事故、怪我の補償、安全講習会や情報交換会の実施について

(6) 体育振興会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月21日(木)	第1回会議	・役員改選について
5月16日(月)	書面総会	・次年度の事業と予算について
6月19日(日)	ニュースポーツ	・27名参加
6月26日(日)	自治会対抗球技大会	・ソフトバレーを行う
7月24日(日)	コミセン祭り(不参加)	・テントの貸し出し
8月27日(土)	第2回会議	・体育祭に向けての準備
9月4日(日)	体育委員会	・体育祭の説明
10月2日(日)	体育祭の賞品選考	・商品買い出し
10月8日(土)	体育祭の配置等	・ライン引き等

10月9日(日)	64回体育祭	・午前中の開催とした
11月6日(日)	ニュースポーツ	・23名の参加
11月13日(日)	自治会対抗球技大会	・ソフトバレー43名参加
12月11日(日)	小出地区球技大会	・ペタンクを行う11人参加
令和5年1月9日(月)	高南一周駅伝	・5チーム参加
1月15日(日)	自治会対抗球技大会	・ファミリーバトミントン10名参加
2月19日(日)	市ニュースポーツ大会	・ソフトバレー女子7位、初心者3位 ペタンクDブロック3位
3月26日(日)	第3回会議	・次年度計画と総会に向けての準備

#### (7) 防災部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月25日(月)	総会(書面表決)資料発送	令和3年度活動報告、会計報告 令和4年度役員改選 令和4年度活動計画、予算
5月8日(日) 5月26日(木)	防災役員会 防災役員会	本年度防災部会活動方針の確認 (自治会単位の防災訓練のバックアップと「小出地区全図」作成の2本柱とする)
5月27日(金)	書面表決結果の配布	
6月10日(金)	(地区防災拠点打合会)	小出小学校:自治会から12名、関係者9名
6月19日(日)	第1回防災部会	自治会単位訓練の説明と「イメージ訓練」実施
6月20日(月)	(地区防災拠点打合会)	北陽中学校
8月28日(日)	第2回防災部会	自治会別訓練予定日と内容の確認
9月15日(木) ~11月30日(水)	(自治会単位防災訓練)	自治会単位の防災訓練とバックアップ (安否確認、起震・煙体験、消火訓練等) (参加人数:計344人)
11月27日(日)	第3回防災部会	自治会単位訓練の実績発表
令和5年1月22日 (日)	防災役員会	防災訓練について
2月5日(日)	第4回防災部会	防災訓練の反省、次年度の方針策定。 「小出地区全図」特定事業申請の保留と作業継続の確認(次年度申請を目指す)

#### (8) 地域活動部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年4月21日(木)	第1回地域活動部会	(1)農産物直売所マップの作成について
5月26日(木)	第2回地域活動部会	(1)農産物直売所マップの作成について
6月23日(木)	第3回地域活動部会	(1)農産物直売所マップの作成について (2)市民集会についての検討



7月7日(木)	第4回地域活動部会	(1)市民集会についての検討
7月20日(水)	第5回地域活動部会	(1)市民集会についての検討
8月12日(金)	第6回地域活動部会	(1)市民集会についての検討
9月7日(水)	個別打ち合わせ	市民集会の発表について (吉野、宇尾野、石井) 事前打ち合わせ
9月9日(金)	第7回地域活動部会	(1)市民集会についての検討
9月18日(日)	市民集会	下寺尾遺跡に地元の意見発表 他
10月18日(火)	第8回地域活動部会	(1)市民集会が終わり、反省その他
11月22日(火)	第9回地域活動部会	(1)市民集会の行政からの回答について検討
12月16日(金)	第10回地域活動部会	(1)市民集会の行政からの回答について検討 (2)住民のつどいについての検討
令和5年1月6日(金)	第11回地域活動部会	(1)住民のつどいについての検討
1月20日(金)	第12回地域活動部会	(1)住民のつどいについての検討
2月15日(水)	第13回地域活動部会	(1)住民のつどいについての検討
2月26日(日)	住民のつどい	3グループに分かれ、意見交換を行った。
3月15日(水)	第14回地域活動部会	(住民のつどい)の結果集計作業

(9) 県道七曲り整備部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年6月15日(水)	打ち合わせ	県土木事務所と協議
7月9日(土)	打ち合わせ	二本松自治会員と市道法面について協議
7月13日(水)	打ち合わせ	市道について市議会議員と協議
7月14日(木)	調査	周辺住民聞き取り
7月19日(火)	打ち合わせ	県議・市議・県土木・市道路管理課・都市計画課、堤上・二本松自治会員と協議
7月	現場対応	消防車両通行不能箇所枝葉剪定
8月19日(金)	打ち合わせ	県土木事務所と協議
9月	検証	緊急車両通行について現場検証
9月12日(月)	打ち合わせ	県土木事務所へ県道擁壁境界杭報告
10月	打ち合わせ	県土木事務所と協議
12月	打ち合わせ	市道路管理課とバス停歩道について協議
令和5年2月	打ち合わせ	県土木事務所、県議、市議、市と協議
2月10日(金)	打ち合わせ	市道路管理課と協議
2月11日(土)	調査・報告	周辺住民聞き取り、市道路管理課へ報告
2月12日(日)	報告	県土木事務所へ調査報告

(10) 下寺尾遺跡部会

実施日	事業	主な内容等
-----	----	-------

令和4年4月13日(水)	定例会	遺跡巡視報告 令和4年度事業予定
4月19日(火)	面談	アーバン高見沢さんと面談
4月24日(日)	遺跡セミナー	東海大 田尾先生
5月10日(火)	作業	下寺尾廃寺跡草刈り(10名)
5月11日(水)	定例会	遺跡巡視報告 令和4年度事業予定
6月7日(火)	面談	市社会教育課
6月8日(水)	定例会	遺跡巡視報告 令和4年度事業予定
6月16日(木)	作業	下寺尾遺跡文化祭企画班発足
7月6日(水)	面談	市白鳥部長
7月13日(水)	面談	市白鳥部長
7月13日(水)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾遺跡文化祭運営について
7月30日(土)	作業	下寺尾廃寺跡草刈り(10名)
8月7日(日)	見学	新博物館内覧会
8月11日(木)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾文化祭運営について
9月4日(日)	遺跡セミナー	法政大学須田先生
9月13日(火)	定例会	遺跡巡視報告 文化祭準備
9月29日(木)	面談	茅ヶ崎丸ごと博物館加藤代表
10月4日(火)	定例会	遺跡巡視報告 文化祭準備
10月19日(水)	作業	下寺尾廃寺跡草刈り(10名)
10月22日(土)	行事	下寺尾遺跡文化祭準備
10月23日(日)	行事	下寺尾遺跡文化祭実施
11月8日(火)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾遺跡文化祭振り返り
11月16日(水)	面談	市市民自治課特別事業報告
12月8日(木)	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定について
令和5年1月17日(火)	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定について
2月12日(日)	遺跡セミナー	市博物館渡辺さん
2月14日(火)	定例会	来年度事業予定
3月14日(火)	定例会	来年度事業予定

(11) 小出小学校150周年記念事業部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年 4月22日 (金)・23日(土)	駅ピアノ開催	茅ヶ崎駅構内ラスカにて 4月22日(金) 参加者(推計) 154名 4月23日(土) " 172名
6月8日(水)	第2回小出小学校150周年 実行委員会	(1)「150周年」を地域学習に絡め、学習活動 を行うことを中心とする(学校中心) (2)記念式典 令和5年5月2日予定 (3)記念誌(PTA中心) 発行日:令和5年度末(令和6年3月) (4)「祝 小出小学校150周年」の横断幕作成・ 設置(学校中心) (5)航空写真(学校中心) (6)PTA花壇 (7)「地域の憩いの場」計画(学校中心)
7月31日(日)	小出小学校150周年記念事 業協賛会発足準備会	名称 協賛金目標額、協賛金募集期間、役職、 今後の予定等について
8月 2日(火)	第1回小出小学校150周 年記念事業部会	(1)小出小学校150周年記念事業協賛会の発 足報告 (2)第2回小出小学校150周年実行委員会報 告 (3)まちぢから協議会担当分の内容の検討
9月2日(日)	第3回小出小学校150周年 実行委員会	(1)「祝 小出小学校150周年」の横断幕作成・ 設置 (2)PTA花壇場所を検討中(PTA中心) (3)児童の150周年記念事業に対する希望を収 集中(学校中心)
9月4日(日)	小出小学校150周年記念事 業協賛会	(1)趣意書及び規約の承認 (2)集金方法の検討 (3)協賛金募集の回覧
9月6日(火)	第2回小出小学校150周 年記念事業部会	(1)小出小学校150周年記念事業協賛会報告 (2)第3回小出小学校150周年実行委員会報 告 (3)まちぢから協議会担当分の内容の検討 ・小出小の歴史、古い写真の調査及び整理
9月11日(日)	小出小学校150周年記念事 業協賛会	(1)9月15日実施の回覧の説明、各自分のチ ラシ配布 (2)領収書、名前入りタグの配布 (3)集金方法の討議
11月2日(水)	第3回小出小学校150周	(1)記念式典(令和5年5月2日実施予定)の

	年記念事業部会	内容の検討 (2) 〃 入場者の検討、式場外の会場の検討、 (3) 校長室保存アルバムの保存方法について (4) 小出小学校 150 周年記念事業協賛会の状況報告
11月6日(日)	小出小学校 150 周年記念事業協賛会	(1) 協賛金の集計状況の確認 (2) 協賛金使用方法について
11月9日(日)	第4回小出小学校 150 周年実行委員会	(1) 記念式典内容の討議 (2) 記念誌編集内容の討議・確認 (3) 「地域の憩いの場」計画の討議 (4) 児童の 150 周年記念事業に対する希望の確認・討議
12月4日(日)	小出小学校 150 周年記念事業協賛会	(1) 協賛金の集計状況の確認 (2) 協賛金使用方法について
12月8日(木)	第5回小出小学校 150 周年実行委員会	(1) 記念式典内容の討議 (2) 記念誌編集内容の討議・確認 (3) 「地域の憩いの場」計画の討議 (4) 児童の 150 周年記念事業に対する希望の確認・討議
12月8日(木)	第4回小出小学校 150 周年記念事業部会	(1) 記念式典の内容の検討 (2) 〃 入場者の検討、式場外の会場の検討、 (3) 150 周年展・写真アーカイブ化
令和5年1月8日(日)	小出小学校 150 周年記念事業協賛会	(1) 協賛金の集計状況の確認 (2) 協賛金の結果報告について (3) 協賛金の受け渡し(2)企画書の提出
1月10日(火)	第6回小出小学校 150 周年実行委員会	(1) 記念式典内容の討議 (2) 記念碑の討議 (3) 「地域の憩いの場」計画の討議 (4) 児童の 150 周年記念事業に対する希望の確認・討議
1月13日(木)	第5回小出小学校 150 周年記念事業部会	(1) 記念式典(令和5年5月2日実施予定)の内容の検討 (2) 写真アーカイブ化 (3) 150 周年展(5月にコミセンにて実施予定)
1月31日(火)	第7回小出小学校 150 周年実行委員会	(1) 記念式典内容の討議 (2) 記念碑の討議 (3) 「地域の憩いの場」計画の討議 (4) 児童の 150 周年記念事業に対する希望の確認・討議 (5) PTA 花壇

2月17日(金)	第6回小出小学校150周年記念事業部会	(1) 記念式典の内容について (2) コミセン会場の準備について (3) 150周年記念誌について (4) 第二回駅ピアノの実施について
2月22日(火)	第8回小出小学校150周年実行委員会	(1) 記念式典の内容について (2) 記念誌の内容について (3) 協賛金の会計処理について
3月10日(金)	第7回小出小学校150周年記念事業部会	(1) 記念式典(特に午後の部)の内容について (2) 150周年記念展について
3月24日(金)	第9回小出小学校150周年実行委員会	(1) 記念式典の内容の再確認 (2) 地域の憩いの場計画について
3月30日(木)	第8回小出小学校150周年記念事業部会	(1) 記念式典の内容、役割の確認 (2) 記念展の内容、準備について

(12) 環境保全部会

実施日	会議の名称	主な内容等
令和4年10月2日(日)	仮称「緑・環境部会」準備会第1回打ち合わせ	(1) 小出を考える検討会の経緯についての説明 (2) 「緑・環境部会」の活動の方向性について (3) 定例会の議題として考えられるもの (4) 環境指導員として活動してきた鈴木さんからの情報 (5) 今後の活動
令和4年11月5日(土)	仮称「緑・環境部会」準備会第2回打ち合わせ	(1) 第1回打ち合わせ以降の活動 (2) 「緑・環境部会」の組織体制について (3) 活動内容の報告と展開 (4) 部会細則(案)を審議 (5) 今後の活動
12月4日(日)	仮称「緑・環境部会」準備会第3回打ち合わせ	(1) 「緑・環境部会」の組織体制について (2) 情報交換 (3) 今後の活動
12月12日(月)	視察研修	赤羽根「都実業グリーンリサイクル事業所」見学
令和5年1月8日(日)	仮称「緑・環境部会」準備会第4回打ち合わせ	(1) 情報交換 (2) 新部会発足までの流れ (3) 不法投棄されたゴミの処置方法 (4) 今後の活動について
2月4日(土)	仮称「緑・環境部会」準備会第5回打ち合わせ	設立総会に向けて
2月25日(土)	環境保全部会設立総会	(1) 部会名及び目的 (2) 活動計画

		(3) 部会細則 (4) 役員選出
3月18日(土)	第一回環境保全部会	(1) ごみの不法投棄実態把握、情報交換 (2) 不法投棄に対する基本的な対応について (3) 今後の活動について

## 2 主な事業の実施

区分	実施主体	日付	事業名
主催	小出小学校150周年 記念事業部会	令和4年4月22日(金)・ 23日(土)	駅ピアノ
主催	コミセン管理運営員会	7月24日(日)	コミセンまつり
主催	地域活動部会	9月18日(日)	市民集会
主催	体育振興会	10月9日(日)	体育祭
主催	下寺尾遺跡部会	10月23日(日)	下寺尾遺跡文化祭
主催	社会福祉部会	令和5年1月7日(土)	相州小出七福神めぐり
主催	コミセン部会	1月9日(月)	はたちのつどい
主催	本部	2月2日(木)・3日(金)	視察研修会
主催	地域活動部会	2月26日(日)	住民のつどい

### (1) 駅ピアノ

概要：ラスカ茅ヶ崎3階の正面入り口付近で、茅ヶ崎市内では初めてとなる「駅ピアノ」を開催。演奏された方々からは、「70年前のピアノかせて頂けるなんて特別な思いでした。音がよく鳴って、まだまだこれからも美しい音を響かせてください。」「ピアノが弾いてもらえることに大喜びしているような音色で、思わず涙が出てしまいました。」などの感想が寄せられました。8月17日には、佐藤市長へ「駅ピアノ」の様子を収録したDVD贈呈式を行った。

実施日：令和4年4月22日(金)・23日(土)

参加者：2日間で延べ300人以上



### (2) 小出コミセンまつり

概要：3年ぶりの開催。時間短縮や販売などの制限を設けながら、学校や事業者、地域の方々の協力を得て多くの来場がありました。北陽中学校吹奏楽部によるオープニング演奏や地域で活動する様々な団体による展示、模擬店による物品等販売、ステージ発表、キッズコー

ナー、健康相談、皆楽荘ではモルック大会など、多くの催しもので賑わいました。

【コミセンまつり実行委員会会議実績】

5月20日	第1回本部会	7月18日	第4回本部会
6月4日	第2回本部会	7月24日	コミセンまつり当日
6月16日	第1回全体会議	7月25日	復旧作業日
7月2日	第3回本部会	9月3日	実行委員会解散式
7月8日	第2回全体会議		

実施日：令和4年7月24日（日）

参加：約1,200人



(3) 市民集会

概要：小出地区がより住みよいまちになるため、地域住民の要望や日頃思っていることなど、市長はじめ理事者、関係部局長と対話する場。「下寺尾遺跡をどのように考えているか?」「防災無線が聞こえない地区への対策」「C路線工事の完成時期について」を主なテーマとし、話し合いを行いました。

実施日：令和4年9月18日（日）

参加者：60人



(4) 体育祭

概要：3年ぶりとなる体育祭を実施。自治会対抗リレーなど各種目で熱戦が繰り広げられました。午前中だけの開催でしたが、多くの参加者があり盛大に執り行うことができました。

実施日：令和4年10月9日（日）

参加者：437人

(5) 通学路見守りボランティア募集

概要：子どもの安全のため、登下校時の見守りに御協力頂ける方々の募集を行った。小出地区の自治会にご協力頂き、募集チラシを配布。新たに5名の方がメンバーに加わっ

ていただきました。

実施日：10月～11月の期間で配布

#### (6) 下寺尾遺跡文化祭

概要：国指定を受けた小出地区の財産である下寺尾遺跡群について、その活用と地域の活性化のために文化祭開催。小出小学校や北稜高校、地元地域住民や関係する団体などの協力のもと、火起こし体験、勾玉作り体験、古代衣装体験、遺跡駆使図ラリー、ミニ電車体験、割りばし鉄砲、下寺尾太鼓保存会演奏、アフリカ太鼓「ジャンベ」演奏、和楽会「昇」太鼓演奏、小出小6年生による遺跡クイズなどを実施した。約600名の方が来場され、会場は大変賑わいました。

実施日：令和4年10月23日（日）

参加者：約600人

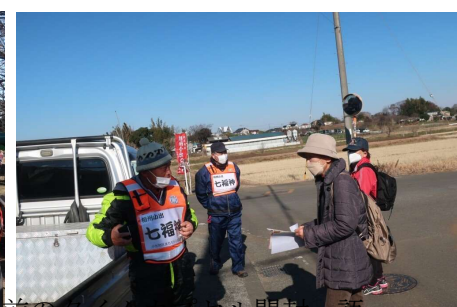
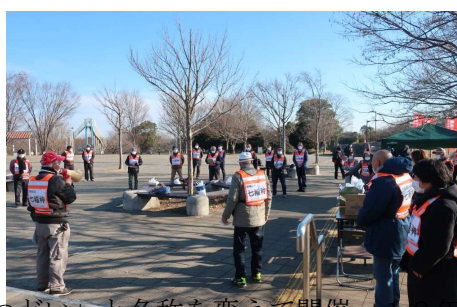


#### (7) 「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業

概要：小出地区に存在する相州小出七福神を歩いて巡り、参加者の健康増進、未病改善に繋げる事業。本事業から、これまで以上に多くの方に参加して頂けるようルートの新設・変更を行いました。観光協会が行うスタンプラリーとも連携し、広報紙やホームページ、メディアや広報掲示板など市内外へ幅広く周知し、結果として市外参加者が30%と増え、過去最大の人数が参加されました。アンケート結果では、「また参加したい」といった声が多くありました。

実施日：令和5年1月7日（土）

参加者：260名



#### (8) はたちの集い

概要：今回から「はたちのつどい」と名称を変えて開催。10年前のタイムカプセル開封、語りなど、旧友や恩師との再会を楽しみ、記念すべき二十歳の門出を地域でお祝いし、親睦を深める行事として実施しました。



実施日：令和5年1月9日（月）

参加者：70人

#### （9）視察研修会

概要：グリーンリサイクル事業及びバイオマス発電事業を視察。環境保全部会を立ち上げ、ごみ課題あるいは環境維持に関する取り組みを推進していくなかで、近隣にある剪定枝の資源化及びバイオマス発電設備を見学し、地域資源を活用した再生可能エネルギーの重要性を学びながら、今後、一人ひとりが環境に配慮した行動や今後の活動に繋げていくことを目的に、施設の視察研修を行いました。

実施日：令和5年2月2日（木）・3日（金）

参加者：15人



#### （10）環境保全部会設立総会

概要：令和3年度に実施した「小出を考える検討会」で多く意見が出されたごみ・環境に関する課題に取り組むため、新たな部会の立ち上げに向けて、6月の小出地区まちぢから協議会運営委員会で「(仮称) 緑・環境部会設置準備会」を設置しました。その後、より具体的なテーマや活動計画を協議し、11番目となる新たな部会「環境保全部会」設立総会を開催しました。

活動の計画や部会細則、役員選出の承認を行い、今後、ごみの不適正処理及び不法投棄により、地域住民が受けている被害や環境破壊をこれ以上進行させないことを目的に、様々な活動を通して課題解決を図っていくことが確認されました。

実施日：令和5年2月26日（日）

参加者：18人



#### （11）住民のつどい

概要：小出地区をもっと住みよいまちにするために、地域ではどのような課題があるか、地域でどのようなことができるかを、地域住民同士で自由に話し合いました。今回は、「小出の未来／私の提言」をテーマに、3つのグループに分かれて、お互いの意見を否定せ

ずそれぞれが思っている事、アイデアを出し合い、最後にグループ別で話し合ったことを発表しました。

実施日：令和5年2月26日（日）

参加者：26人



### 3 その他の取り組み

#### (1) 活動の広報

ア 協議会の活動を周知するとともに、部会に多くの住民が参加できるよう、広報活動を行った。具体的にはホームページ「小出地区まちぢから協議会」で日々の活動を即時に更新し、活動内容を広く周知した。

イ 小出コミセンまつりへ参加し、まちぢから協議会ブースにて販売協力を行うとともに、令和3年度に行った「小出を考える検討会」のワークショップでの検討結果等を館内に展示し、協議会活動のPRや参加の呼びかけを行った。

## 令和4年度 小出地区まちぢから協議会収支決算

### 収入の部

項 目	予算額	決算額	内 訳
補助金	250,000	250,000	運営費等助成金 250,000円
合 計	250,000	250,000	

### 支出の部

項 目	予算額	決算額	内 訳	
本 部	印刷製本費	70,000	114,927	資料印刷、コピー、機関紙印刷
	会議費	40,000	51,780	交通費等
	分担金	10,000	10,000	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会へ
	事業費	30,000	19,061	児童見守り、下寺尾遺跡文化祭
	視察・研修	80,000	23,021	バイオマス発電所研修会
	雑費	20,000	30,850	消耗品費、賠償責任保険等
小計	250,000	249,639		
市への返還金	0	361		
合 計	250,000	250,000		

## 当該年度の活動計画書及び収支予算書

### 令和5年度事業計画（案）

- 1 茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例に係る事務に関すること
  - (1) 条例に基づく各種提出書類の作成事務
  - (2) 認定コミュニティ助成金（運営費等助成金、特定事業助成金）の交付申請に関する事務
  - (3) 公募委員の募集（任期満了に伴う改選）に関する事務
  
- 2 協議の場の創出に関すること
  - (1) 部会の開催
    - ア) 自治会連合会
    - イ) コミュニティセンター管理運営委員会
    - ウ) 社会福祉部会
    - エ) 子ども育成部会
    - オ) 体育振興会
    - カ) 防災部会
    - キ) 地域活動部会
    - ク) 県道七曲り整備部会
    - ケ) 下寺尾遺跡部会
    - コ) 小出小学校150周年記念事業部会
    - サ) 環境保全部会
  
  - (2) 令和3年度に実施した「今の小出を見極め、これからの小出を考える検討会」の結果に応じた組織体制についての検討及び再編成
  
  - (3) その他、住所を有するすべての個人に参加機会を提供するための取り組み
  
- 3 協議会の周知及び広報に関すること
  - (1) 小出地区まちぢから協議会ホームページの運用と周知
  
  - (2) その他、広報紙の発行、広報活動の実施及び企画

#### 4 事業に関すること

(1) 令和3年度に実施した「今の小出を見極め、これからの小出を考える検討会」の結果に応じた事業の検討及び実施

取り組む内容は次のとおり。事業実施にあたっては、特定事業助成金の活用も検討する。

農業	・農業の活性化	・直売所マップの作成、名産品を作る、小出ブランド品を作る ・農業体験の実施	地域活動部会
	・新鮮野菜の販売、直売所を盛り上げる	・JA さがみ小出支店駐車場（休業日）に朝市を開催、午前中いっぱい希望、午後可能な方は移動販売に出る対面販売を希望（人と人との関係づくり）	
	・小出地区のたくさんの農家で作られる新鮮な野菜を地元の人たちにもたくさん食べてもらいたい。農家の方々と地域住民の方々のコミュニケーションの場もほしい	・例えば月1回、JA さがみ小出支店の駐車場で「日曜朝市」を開催したい ・直売所や観光農園マップを作成	
	・お客様とのコミュニケーションを深めて、販路を広げる。	・農産物の直売所を調べ、ネットで発信する SNS ハーモニアス茅ヶ崎・タウンニュースでPR	
いしみ	・小出をきれいな町にしたい	・子どもと大人のごみ回収デーをつくる	環境保全部会
	・小出の豊かな緑を守る事で、住みやすい環境を次世代と一緒につないでいきたい	・地域住民によるごみ拾い ◎クリーンキャンペーン子ども達も一緒に。 （・小出地区一斉）	
	・小出地区の緑豊かな景観を守るために、不法投棄やごみを少しでも減らしたい。	・イベントで美化活動を行い、地域住民に気軽に参加してもらう	
	・緑豊かな環境を守る	・定期的に地域住民によるごみ拾い&お花を植える活動→発信する （芹沢自治会の取組を拡大）	
観光	・観光施設と財産の有効活用	・遺跡、歴史文化交流館のアピール、観光名所の地図作り、ハイキングモデルコース、里山公園でのイベント開催、里山公園で小出祭りを行う、市民の森の整備	複数の部会が連携して対応
	・小出の良さを伝えたい（遺跡、農業、里山）	・ウォーキングコース（七福神巡り）の地図を作る ・地場野菜	

	<p>「七福神巡り」が今期で3回目を迎え、小出地区の目玉のイベントとして、さらに認知度を上げて、参加者を増やしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宣伝方法を増やして、周知に力を入れる</li> <li>・年間のイベント</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物直売所、お花畑、七福神巡り、ウォーキングコース、里山公園、茅ヶ崎市博物館を関連付けた小出PRを配信する</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小出から見える景色をアピールしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山、大山が見える絶景ポイントを数カ所紹介する</li> </ul>	
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を子どもの見守り活動に参加させて、元気にしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者と子どもが一緒に出来る活動を考える（危険場所のチェック）</li> </ul>	子ども育成部会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が安心して生活し、成長できる環境を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の見守り（登下校の声掛け）</li> <li>・アイサツ運動をしよう</li> <li>・居場所づくり</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの遊び場や居場所が少なすぎる。子ども同士の交流の場が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミセンの「平和の泉」を小学生にも開放</li> <li>・文教大学の学生と地域の子供の交流イベントなど</li> </ul>	
下寺尾遺跡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺跡の存在を広く知ってもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小出小児童が企画したイベントにまちぢから協議会が協同参加</li> </ul>	遺跡部会 下寺尾
高齢化対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が生き生きと輝いて生活できる様に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座やイベントに多くの人参加出来る様に移動手段を考える。又、イベント講座の担い手を育てる</li> </ul>	社会福祉部会
買物難民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物ニーズ把握</li> </ul>	

取り組み期間は令和4年度から令和6年度とする。進捗に応じて、取り組み期間の変更は検討する。なお、詳細は各部会における事業計画に基づく。

(2) 研修に関する事

- ・研修会の実施

(3) その他、事業に関する事

- ア) 市民集会の開催手法の検討及び開催

イ) 特定事業助成金を活用した事業の提案

- ・地域の課題解決を図るもの
- ・地域の連携強化を図るもの
- ・地域住民の意見、ニーズを把握するもの
- ・地域情報を発信し、共有を図るもの

まちぢから協議会による地域課題の把握や事業を進めるなかで、解決できるものについて、検討し、必要な事業を検討する。

ウ) 防災訓練の開催

- ・避難所開設訓練を実施する

(4) 文教大学との連携強化に関すること

- ・地域自治の活動の推進に関する協力及び連携強化を検討する。
- ・学習支援事業の実施を検討する。

(5) 他地区との意見交換（地区間交流）及び共催事業の実施に関すること

- ・共通する課題や事業の発展性を検討し、共に実施することが可能な事業については、地区を越えた取り組みを検討する。

## 令和5年度 小出地区まちぢから協議会収支予算

### 収入の部

項 目	前年度決算額	予算額	内 訳
補助金	250,000	250,000	運営費等助成金 250,000円
合 計	250,000	250,000	

### 支出の部

項 目	前年度決算額	予算額	内 訳	
本 部	印刷製本費	114,927	90,000	資料印刷、コピー、機関紙印刷
	会議費	51,780	50,000	交通費
	分担金	10,000	10,000	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会へ
	事業費	19,061	20,000	下寺尾遺跡文化祭、相州小出七福神めぐりの備品整備
	視察・研修	23,021	40,000	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会研修
	雑費	30,850	40,000	消耗品費、賠償責任保険金
小計	249,639	250,000		
市への返還金	361	0		
合 計	250,000	250,000		



## 特定事業の概要（小出地区・下寺尾遺跡文化祭事業）

下寺尾地区には多くの遺跡が確認されている。平成27年には古代の「下寺尾官衙遺跡群」、平成31年には弥生時代の環濠集落が「下寺尾西方遺跡」として国史跡として指定された。また、平成29年には下寺尾遺跡群としての七堂伽藍跡碑建碑60周年記念事業が行われた。

平成31年4月に文化財保護法が改正され、その趣旨は「これまで価値付けが明確でなかった未指定を含めた文化財をまちづくりに活かしつつ、地域社会総がかりで、その継承に取り組んでいくことが重要」とされている。将来的には文化財継承の担い手の確保や地域が一体となって、この遺跡の価値を理解し、貴重な遺跡を継承していく必要がある。この趣旨に則り、この遺跡群を周辺の住民に知ってもらうために実施されたのが下寺尾遺跡文化祭事業であり、令和元年度が第2回目の開催となった。

### （1）事業の概要

#### ◆下寺尾地区に存在する遺跡の概要

- ・下寺尾官衙遺跡群及び下寺尾西方遺跡の2つの遺跡から構成されている。
- ・下寺尾官衙遺跡群は約1,300年前のもので、相模国高座郡の郡役所の跡とされている。
- ・下寺尾西方遺跡は弥生時代中期後半の環濠集落跡であり、環濠集落の規模としては外側の環濠は南関東最大級とされている。また、縄文時代前期の西方貝塚も存在しており、多様な遺跡が存在している。

#### ◆事業の内容

令和4年10月23日に下寺尾遺跡文化祭をめぐみの子幼稚園の駐車場及び園舎で開催した。下寺尾遺跡文化祭の具体的な取り組みとしては次のとおり。

- ・体験学習 火おこし、勾玉作り、古代衣装体験、竹細工、割り箸鉄砲、竹笛
- ・和楽会「昇」による太鼓演奏、めぐみの子幼稚園アフロ湘南「ジャンベ」太鼓演奏、下寺尾子供会による太鼓演奏。
- ・小出小6年生による歴史クイズ
- ・ミニ電車体験、紙芝居、クイズコーナー・缶バッチづくり

### （2）事業のねらい

小出地区の住民だけでなく、近隣に住む方々など多くの方々が下寺尾地区にある遺跡を知ってもらうことがねらいである。地元での理解が進むことで、地域社会全体でこの遺跡を保存、活用していく体制を築いていけるようになることが将来的なねらいである。

また、各種体験等をとおして、子どもや家族連れにも遺跡を知っていただき、幅広い世代により身近な存在になってもらうことも希望している。

### （3）令和4年度実績

下寺尾遺跡文化祭には約600人が参加した。各種体験は大変好評であり、子ども同士や親子での来場も数多く見受けられ、幅広い世代に下寺尾の遺跡を知る機会となった。

文化祭実施に関して、小出地区まちぢから協議会、小出コミセン、地元自治会、小出小、茅ヶ崎北陵高校などのご協力をいただき、計画通り実施することができた。特に、総勢120名のボランティア皆様のご協力は大変ありがたく、文化祭の成功に大きく貢献していただいた。

事業実施報告書

事業の実施内容	活動内容	<p>下寺尾西方遺跡は、縄文時代、弥生時代、古墳時代、古代、更に現在に至るまでの多くの遺跡が重なっている複合遺跡であり、「下寺尾官衙遺跡群」と「弥生時代の環濠遺跡」の二重の国指定を受けております。これらの遺跡群を活かして、小出地区の活性化に繋げていくことを目的とし、遺跡を広く知っていただくために下寺尾遺跡文化祭を実施した。</p> <p>文化祭実施内容：火起こし体験、勾玉作り体験、古代衣装体験、遺跡クイズラリー、ミニ電車体験、割りばし鉄砲、下寺尾太鼓保存会演奏、アフリカ太鼓「ジャンベ」演奏、和楽会「昇」太鼓演奏、小出小6年生による遺跡クイズなど。</p> <p>文化祭実施場所：めぐみの子幼稚園園舎、同駐車場、下寺尾廃寺跡地 北陵高校の駐車場、駐輪場を借用、高校生のボランティアの協力を得た。</p>		
	活動期間	令和4年9月1日から10月30日		
	実施体制	小出地区まちぢから協議会 下寺尾遺跡部会	周知方法	小出地区チラシ全戸配布、市内公共施設チラシ配架、周辺自治会チラシ回覧、小出地区まちぢから・市ホームページ、タウンニュース掲載、広報掲示板、市役所内掲示板等
	参加者数	約600名	実施日	令和4年10月23日
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>河野大臣、佐藤市長、教育長、各関係部課長にもご臨席を賜り、近隣の皆様は無論のこと、広く茅ヶ崎市民の方々約600名のご参加があり、様々な内容の文化祭事業を体験し、また、下寺尾廃寺跡地、七堂伽藍跡碑で文化祭を行ったことにより、下寺尾西方遺跡について興味の一助になったものと思います。また、タウンニュースでは事前に案内の記事を掲載され、事後には実施報告の記事が載り、広報を行いました。</p>			
事業を計画的に実施することができましたか	<p>下寺尾遺跡文化祭を行う為の事前準備として2回の講演会を実施しました。</p> <p>第1回：4月24日、田尾誠敏先生（東海大学文学部歴史科考古学専攻） 「史跡を活かす仕組みと方法～特に官衙遺跡の活用をめぐって」</p> <p>第2回：9月4日、須田英一先生（法政大学現代福祉学部兼任講師） 「文化財を活かす人々～遺跡と地元愛～」</p> <p>小出地区市民集会、9月18日実施、市長、副市長ご臨席の市民集会において、今後の下寺尾遺跡の活用について、行政と地元市民が共同し活動していくことについて提案をさせていただきました。</p> <p>文化祭実施に関して、小出地区まちぢから協議会、小出コミセン、地元自治会、 小出小、茅ヶ崎北陵高校などのご協力をいただき、計画通り実施することができました。特に、総勢120名のボランティア皆様のご協力は大変ありがたく、文化祭の成功に大きく貢献していただきました。</p>			

<p>予算計画や予算配分は適正でしたか</p>	<p>小出小 6 年生 34 名の歴史クイズによる参加があり、想定以上の方々に事業運営にご協力いただいたことで食料費は予算オーバーしました。また、会場案内、当日のイベント予定などポスター作製用インク、当日の来場者とスタッフを区別する名札購入など、予算化していない費用が発生しましたが、総額では予算内に収まりました。今回の実績を踏まえ、次回開催にあたっては予算計画に反映させていきます。</p>
<p>事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか</p>	<p>文化祭当日、来場者にアンケート用紙を配布し、意見を伺った。開催歓迎と継続を望む意見が多くみられました。</p>
<p>一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか</p>	<p>小出地区まちぢから協議会下寺尾遺跡部会メンバーを中心とし、コミセン運営委員、近隣自治会、推進協、交通指導員、めぐみの子幼稚園スタッフなど総勢 120 名の方々に、準備から後片付けまで積極的にご協力いただき、遺跡を活用していくイベント参加意識は醸成されました。</p>
<p>事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか</p>	<p>小出小 6 年生の文化祭への参加は、歴史への興味、地域社会とのつながりを意識する良い体験であったと思います。また、北陵高校のボランティア活動参加は今後に期待することが大であります。</p>
<p>課題と今後の展望について</p>	<p>大きな課題としては、会場へのアクセス道路の狭隘、駐車場、会場でのトイレなどがありますが、今後の遺跡の整備と共に解決していかなければならないものと思います。また、近くにある、茅ヶ崎市博物館との協力も欠かせないと思います。</p>

## 収支決算書

### 収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	224,681円	224,681円	認定コミュニティ特定事業助成金
計	224,681円	224,681円	

### 支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
物品費	83,817円	90,991円	火起こし用具 35,000円 勾玉作り体験 13,860円 紙芝居 11,270円 缶バッヂ材料 10,286円 消耗品費 20,575円
印刷製本費	11,864円	12,790円	チラシ 10,995円 コピー 1,795円
通信運搬費	10,000円	4,120円	封筒、ラベル、切手 4,120円
食糧費	40,000円	56,455円	運営協力者、スタッフへ（おにぎり+お茶） ・スタッフお茶9,072円、おにぎり代34,150円 ・小出小お茶3,628円、おにぎり代9,605円
報償費	49,000円	49,000円	下寺尾太鼓保存会、めぐみの子幼稚園、和楽会「昇」、 ミニ電車体験（各1万円） テント借用堤上自治会、テント借用下寺尾自治会、テ ント借用堤下自治会（各3,000円）
コロナ対策費	10,000円	550円	カラーシール、
予備費	20,000円	0円	
市への返還金	0円	10,775円	
合計	224,681円	224,681円	

\*決算額が予算額を上回った物品費、印刷製本費、食糧費については予備費より充当し、余剰金については市へ返還とします。

## 特定事業の概要（「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業）

茅ヶ崎市の高齢化率（65歳以上）は26.6%だが、小出地区では38.1%である。そのような状況であるため、小出地区まちぢから協議会は高齢化に伴う、問題を解決していこうとする意識が高く、社会福祉部会を立ち上げて、高齢化しても元気に過ごしていけるよう、取り組みを行ってきた。その一環として、小出地区の相州小出七福神を祀る各寺院を歩いて巡るウォーキングイベント（以下、イベントと略す）を企画し、歩く人の健康増進につなげるのが本事業である。令和4年度が第4回目の事業実施となった。

### （1）事業の概要

#### ◆事業概要

小出地区の先人が私財をもって、整備した七福神とされている。各寺院には次のとおり、七福神を祀っている。

- ①善谷寺：福祿寿 ②蓮妙寺：弁財天 ③来迎寺：恵比寿神 ④宝蔵寺：大黒天 ⑤白峰寺：寿老人  
⑥正覚院：布袋尊 ⑦妙伝寺：毘沙門天

今回は、参加拡大及び事業充実のため、幅広い広報活動及びウォーキングコースの拡大や変更を行い、より小出の魅力に触れることができるよう改善を行った。

#### ◆事業の内容

- ・イベント周知のためのチラシ、ポスターの発行、配布
- ・相州小出七福神巡りのルートを案内するパンフレットの発行
- ・ルート案内用の幟旗を設置

### （2）事業のねらい

「七福神巡り」をきっかけに、小出地区の豊かな自然溢れる道を歩くことで歩く楽しさを覚えてもらい、その人の健康増進につなげていく。また、イベントの運営には多くの人の協力が必要であり、このイベントをきっかけに小出地区まちぢから協議会の新たな担い手を発掘していく。

### （3）令和4年度実績

里山公園、善谷寺、白峰寺、妙伝寺の4ヶ所での受付で260名のご記帳を頂き、各方面から参加された。これは、過去最高の参加人数である。幅広い広報やこれまでの活動の積み重ねが呼んだ成果と捉えている。

また茅ヶ崎市以外の参加者が30%と増えてきた。（藤沢9、横浜7、寒川6、平塚3、座間2、大和2、都内・綾瀬・倉見・海老名・小田原・秦野・二宮・各1名）

期間中は「のぼり旗」で道案内がより分かりやすくするため、道案内用立て看板を14ヶ所に設置した事で、分かり易かったと評価を頂いた。

案内人の人が親切で情報もあり、回りやすかったとの評価を頂いた。

事業実施報告書

	<p>活動内容</p>	<p>【小出地区の「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業】</p> <p>第4回目を迎え、今まで以上に多くの方に参加して頂けるよう、今までは車でも回れるルートに設定していましたが、富士見百景を見られる景観の良いルートに変更した。</p> <p>又、茅ヶ崎駅・香川駅の他に湘南台駅や辻堂駅からバスでの参加者にも分かりやすいように「のぼり旗」の新ルートを設けた。</p> <p>「のぼり旗」ルート上で分岐点等に、目で見て方向判断が容易になるよう14ヶ所に案内用立て看板を設置した。</p> <p>参加者には次年度に繋げるためのアンケート調査をした。</p> <p>受付場所を里山公園だけでなく参加者の出発点に合わせ、どの方向から参加しても良いように4ヶ所に増やした。</p> <p>観光協会とも連携し、未病改善、健康増進に繋がるよう12月18日～2月3日までの7週間にわたり、市内全域と市外へもホームページで呼びかけた。</p> <p>今回「のぼり旗」の追加発注、パンフレット・ポスター・チラシ等の広報媒体の変更と追加、更に缶バッチの作成、立て看板の作製等に費用が掛かるため、特定事業を申請し緑豊かな小出地区でウォーキングイベントが開催できよう準備しました。</p> <p>（常設の案内用看板は4ヶ所、固定式で令和元年に設置済み）</p>		
	<p>活動期間</p>	<p>令和4年11月1日～令和5年2月10日</p>		
<p>事業の実施内容</p>	<p>実施体制</p>	<p>主催：小出地区まちぢから協議会 社会福祉部会 共催：茅ヶ崎市観光協会</p>	<p>周知方法</p>	<p>広報ちがさき 1/1 発行、 タウンニュース 12/16 発行、 フリーマガジン 12/1 発行 ポスター市内掲示板（200部） ホームページ 11/29 更新、 チラシ全戸配布、周辺施設配布 市内関連施設・部署へ配布</p>
	<p>参加者数</p>	<p>260名</p>	<p>実施日</p>	<p>令和5年1月7日</p>
<p>事業の目的や効果は達成できましたか</p>	<p>里山公園、善谷寺、白峰寺、妙伝寺の4ヶ所での受付で260名のご記帳を頂き、各方面から参加されました。茅ヶ崎市以外の参加者が30%と増えてきました。（藤沢9、横浜7、寒川6、平塚3、座間2、大和2、都内・綾瀬・倉見・海老名・小田原・秦野・二宮・各1名）</p> <p>市の観光協会提供した鈴つき干支のお守りプレゼント400個は、1/13の早期に配布終了した。</p> <p>最終地点の妙伝寺の駐車場には、キッチンカー4台が配置されて食事処として賑わった。</p> <p>アンケートに協力して下さった方に、缶バッチを差し上げたのが評判良かった。期間中は「のぼり旗」で道案内がより分かりやすくするため、道案内用立て看板を14ヶ所に設置した事で、分かり易かったと評価を頂いた。</p>			

	案内人の人が親切で情報もあり、回りやすかったとの評価を頂いた。
事業を計画的に実施することができましたか	当日は市長、総務部長、市民自治推進課長・職員、小出支所長・補佐、観光協会事務局長・職員の来賓者をお迎えし、天候も良く概ね計画通り実施することができました。
予算計画や予算配分は適正でしたか	<p>新ルートを設けるための、「のぼり旗」30本の追加発注は予算通りできた。</p> <p>新ルートの追加と一部ルートの変更内容を紙媒体で知らせるため、チラシ・ポスター・パンフレットを新規に編集し発注できた。金額も予算通り。</p> <p>期間中は「のぼり旗」で道案内がより分かりやすくするため、道案内用立て看板を14ヶ所に設置した。予備費で賄った。</p> <p>そして、アンケートに協力して頂いた方に、「缶バッジ」を200枚作り差し上げた。予備費で賄った。</p> <p>イベント当日、道案内や受付、その他関係者の昼食に食糧費として、予算内で賄うことができた。</p> <p>予算は計画通り適正に配分することができました。</p>
事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか	<p>事業実施に当たり、小出地区全戸にチラシ・パンフレットを配布。</p> <p>近隣自治会、7寺院、福祉施設、地元の事業者への配布。</p> <p>小出地区まちぢから協議会ホームページの活用、更には他地区のコミセン、観光協会などにチラシ・ポスター・パンフレットを置いて頂き、小出七福神の周知を図りました。</p> <p>アンケート調査をした結果、色々な意見が出されていますので、次年度に結び付け更に盛り上がったイベントにしていきます。</p>
一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか	<p>小出地区まちぢから協議会の社会福祉部会のメンバーを基軸とし、地域活動部会、小出ボラセン、小出コミセン、おやじの会の皆さんがサポーターとしてそれぞれの役割を果たしてくださいました。</p> <p>今後も、イベントへの協力意欲は醸成されたものと思います。</p>
事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか	<p>相州小出七福神巡りの当日は、地域活動部会、小出コミセン・小出ボラセンおやじの会の方々を含め、総勢30名のスタッフで運営を行いました。</p> <p>今後、小出地区まちぢから協議会の活動では縦割りではなく、各団体に横楯を指す形で連携強化が図れると思います。</p> <p>小出小学校でも、下寺尾遺跡の文化祭を通じ七福神への関心も持っていただけて来ています。新たな担い手の発掘に繋がると考えています。今回の繋がりを生かして一緒に活動していけるよう引き続き声をかけていきます。</p>
課題と今後の展望について	<p>来年度以降も、今回の事業を社会福祉部会が継承しつつ、更に多くの方々が集まり、地域の活性化に繋がるように取り組みます。</p> <p>相州小出七福神を末永く継承し保存活用するため、観光要素も含めたルートとし回るだけでなく道中に何かを入れることも考えたい。</p> <p>今後、毎年イベントは1月7日と決めて進める事にする。</p> <p>要望として七福神の缶バッジが欲しいとの意見が有りましたので、スタンプラリーのやり方を工夫したい。</p>

## 収支決算書

【令和4年11月1日～令和5年2月10日】

### 【収入】

単位 (円)

項目	予算額	決算額	内 容
補助金	159,526	159,526	認定コミュニティ特定事業助成金
計	159,526	159,526	

### 【支出】

単位 (円)

項目	予算額	決算額	内 容
物品費	47,080	47,080	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七福神のぼり旗 (ポール含む) 【180×60 cm 30本】 47,080円(税込) [(株)家具マートはせがわ]</li> </ul>
印刷 製本費	86,446	86,446	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七福神パンフレット (広告入り) 20,000部 A4 仕上がり両面カラー普通紙 薄手: 90 kg 71,115円(税込) [ラクスル (株)]</li> <li>・七福神ポスター (A-3 サイズ) 200部 A3 片面カラー光沢紙 厚手: 135 kg 7,141円(税込) [ラクスル (株)]</li> <li>・七福神チラシ (A-4 サイズ) 4,000部 A4 片面カラー光沢紙 (コート) 標準: 90 kg 8,190円(税込) [ラクスル (株)]</li> </ul>
食糧費	12,000	11,268	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協力スタッフへの弁当 (おにぎり+お茶) 11,268円(税込) 30名分</li> </ul>
予備費	14,000	13,514	<ul style="list-style-type: none"> <li>・缶バッチ・セット (200セット) 7,184円(税込) [SGシステム (株)]</li> <li>・案内用立て看板の材料費 6,330円(税込) [D2&amp;コーナン]</li> </ul>
市へ返却	0	1,218	
計	159,526	159,526	



第2回

先人の想いを引き継いで...

# 下寺尾遺跡文化祭

楽しいよ～!

火おこし

小出小遺跡発表

ジャンプ「アフロ湘南」アフリカン太鼓

クイズで缶バッヂをゲット

勾玉づくり

※限定40個

古代服で記念写真

紙芝居

下寺尾太鼓保存会 10時15分

和楽会「昇」演奏 11時\*13時

キッチンカー ミニ電車体験  
フリーマーケット 小出マルシェ  
地元野菜・果物販売

2022年

10月

23日  
(日)

<小雨決行>

午前10時～午後2時

七堂伽藍跡地、めぐみの子幼稚園駐車場  
めぐみの子幼稚園園舎、その他  
協賛 丸ごと博物館の会  
後援 茅ヶ崎市教育委員会

イラスト:加藤梨紗

主催 & 問い合わせ: 小出地区まちぢから協議会・下寺尾遺跡部会

小出地区コミュニティセンター内 ☎0467-54-6525



# 下寺尾遺跡文化祭会場



## <イベントスケジュール>

No.は開催場所

- 10:00 オープニング
- 10:15 下寺尾太鼓保存会演奏(20分)①
- 10:45 勾玉のおはなし(15分)①
- 11:00 和楽会「昇」演奏&体験(30分)②
- 12:00~13:00 紙芝居①②③を巡回しま〜す!
- 12:00 ジャンベ「アフロ湘南」演奏(20分)②
- 12:30 勾玉のおはなし(15分)①
- 13:00 和楽会「昇」演奏&体験(30分)②

※小出小学校子どもたちの  
遺跡発表会は会場にて  
お知らせします。

## お願い ご来場の皆さまへ

コロナ感染予防対策につき、受付にて検温・消毒・名簿記載後、受付済とわかるようにマスクにシールを貼らせていただきます。小さなお子さまは保護者の方にシールを貼ります。  
……ご協力よろしくお願いいたします。

だいこくてん  
大黒天

宝蔵寺  
ほうぞうじ  
(曹洞宗)



# 相州 小出

茅ヶ崎市の北部、懐かしい里山の風景が残る小出一帯に、相州小出七福神が祀られています。全行程は約 10 km、所要時間 3 時間程の手頃なコースです。楽しく歩けば、気持ちが UP、体力も UP しますよ！

じゅろうじん  
寿老人

白峰寺  
はくほうじ  
(曹洞宗)



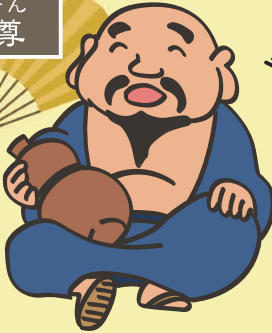
ふくろくじゅ  
福祿寿

善谷寺  
ぜんこくじ  
(曹洞宗)



ほていそん  
布袋尊

正覚院  
しょうかくいん  
(曹洞宗)



## 巡り

# 七福神

べんざいてん  
弁財天

蓮妙寺  
れんみょうじ  
(日蓮宗)



みょうでんじ  
妙伝寺  
(日蓮宗)

びしゃもんてん  
毘沙門天



えびすしん  
恵比寿神

来迎寺  
らいごうじ  
(浄土宗)



令和4年 令和5年  
12月18日~2月3日

- ★期間中は、100本の「のぼり旗」をルートに立て、ご案内いたします。
- ★1月7日を除き、道案内スタッフは立ちません。ご自身のスケジュールと体力に配慮してお楽しみください。
- ★交通ルール、マナーを守りましょう。
- ★スタンプ押印に便利なパンフレットを各お寺や市内主要施設に用意しております。お問い合わせください。

主催：小出地区まちぢから協議会

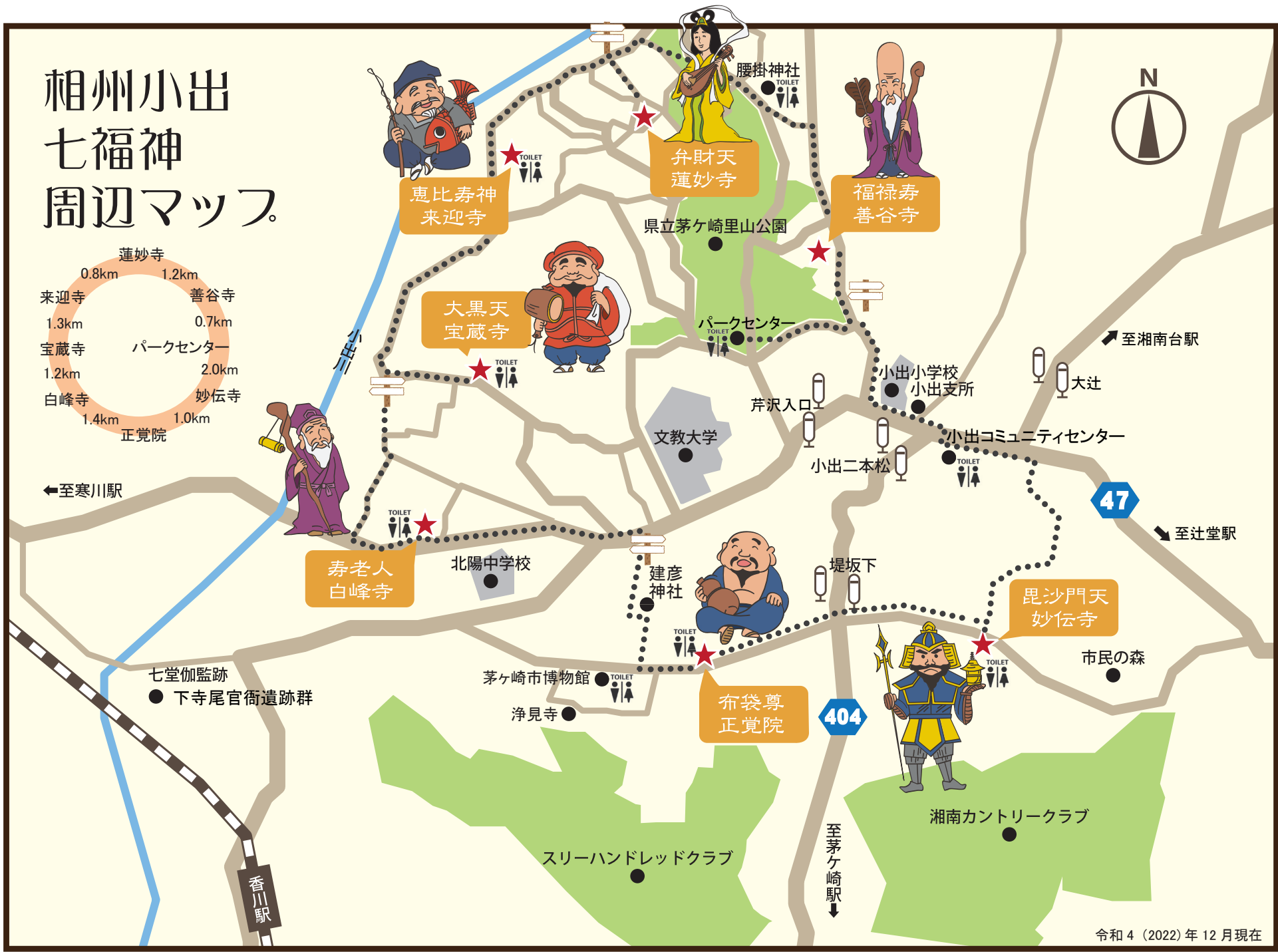
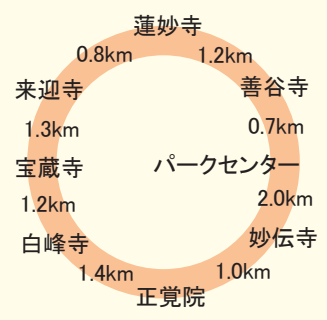
【お問い合わせ】小出地区コミュニティセンター TEL 0467-54-6525 茅ヶ崎市堤 1948 番地 1

「まちぢから協議会」は、自治会・各種団体・市民の皆さまの参加のもと、住みよく楽しい地域づくりに取り組んでいます。

令和5年  
1月7日(土)

- ☆当日は道案内のスタッフが各要所に立ち、皆さまをご案内いたします。
- ☆当日の七福神巡りに参加される方は 9:30~12:00 の間に県立茅ヶ崎里山公園パークセンターで受付を済ませ、順次出発してください。

# 相州小出 七福神 周辺マップ



令和4(2022)年12月現在

## 「児童の見守り」にご協力ください

小出小学校の学区は茅ヶ崎市内で一番広い学区です。そのため、学区の全域で見守り活動を行うのはとても難しいことです。そこで、下校時の危険箇所において重点的に見守り活動を行うことにしました。児童が学校を出る時間帯は14:30~16:30です。ご都合がつく少しの時間でも結構ですので、ご協力をお願いします。できる時にできる範囲でかまいません。「こんにちは」「おかえり」と声をかけて、子どもたちの安心と安全を見守りましょう。いつもの散歩や自宅前の掃除のついでで構いません。皆さんのご協力が、元気な小出っ子の大きな未来につながります。  
(子ども育成部会)



## 今年はやります！「下寺尾遺跡文化祭」：令和4年10月23日（日）予定

令和3年度もコロナ禍のため、イベントは中止となりましたが、定期的に検討会（部会）や行政との意見交換会、七堂伽藍跡地の巡視等を積極的に行ってきました。遺跡に関するセミナーも4回実施し、啓発に努めてきました（R3.7.15 茅ヶ崎市社会教育課加藤大二郎さん、R3.8.29 観光協会新谷雅之さん、R4.1.23 大東文化大学宮瀧交二さん、R4.4.24 東海大学田尾誠敏さん）。令和4年10月23日（日）には、延び延びになっていた「下寺尾遺跡文化祭」をめぐみの子幼稚園駐車場等にて実施する予定で準備を進めていますので楽しみにお待ちください。大切な遺跡を活用するために今後も頑張っていきますので応援よろしくお願いいたします。（下寺尾遺跡部会）



R4.3.2 小出小学校6年生の学習発表会に協力参加しました。（火起こし・缶バッチ作成。ビデオ撮影など）

## 防災に特化した「スマホ教室」を行いました（令和4年1月30日）



「かながわコミュニティ再生・活性化モデル事業」の協力を受け、ソフトバンク社による防災に特化した「スマホ教室」を開催しました。講師の方々に懇切丁寧に教えていただき、出席された皆さんが和気あいあいと学ぶことができました。アプリを使用した防災のポイント等、役に立つ情報については今後広報などで紹介したいと思います。地域防災体制の向上のために今後もさらなる企画に取り組んでいきます。

(防災部会)

小出地区まちぢから協議会のWebサイト（ホームページ）がリニューアルされ、アドレスが変わりました。スマホ対応などで使いやすくなっていますのでアクセスしてみてください。

<https://chigasaki-machiren.org/koide/>



小出地区まちぢから協議会には10の部会があり、約40名の運営委員を中心にこの「通信」でお知らせしたような活動を企画し実施しています。ご興味のある方は茅ヶ崎市役所（Tel.0467-82-1111）市民自治推進課までご連絡ください。また、各部会の活動にはどなたでも参加できます。いつでもお声掛けください。一緒に住みよい小出を作りましょう。

小出地区

# まちぢから通信

Vol. 9

(令和4年5月25日)

発行：小出地区まちぢから協議会  
<https://chigasaki-machiren.org/koide/>

茅ヶ崎で初めての  
「駅ピアノ」です



楽しく、幸せな2日間を  
ありがとうございました

ラスカ茅ヶ崎3F正面入り口

令和4年4月22日(金)、23日(土)

# 茅ヶ崎で初めての「駅ピアノ」を楽しみました



令和4年4月22日（金）～23日（土）の2日間、茅ヶ崎駅コンコース・ラスカ茅ヶ崎3F入り口付近で、茅ヶ崎市内では初めてとなる「駅ピアノ」のイベントを行いました。両日合わせて延べ300名以上の方が演奏してくださり、大勢の皆様に70年前の小出のピアノの音色を楽しんでいただきました。



↑ えぼし麻呂くんが応援に駆けつけてくれました。

子供からお年寄りまで、世代を越えた交流がありました。→



演奏者からノートにたくさんの感想を頂きましたので、いくつかをご紹介します。「常設にしてほしい」「今度いつやるのですか?」という希望が多くありました。毎年春とか、クリスマスの時期とか…定期的に実施できたらいいですね。

・「小出のピアノ」開設おめでとうございます。疫病退散を願い、「アマビエ」という曲を弾かせていただきました。茅ヶ崎から、神奈川から、そして全国からコロナが収束、終息することを祈っています。P.S. ピアノが常設になるといいですね！

・小出のピアノ、開設おめでとうございます。ぜひ茅ヶ崎にも、と思っていたのでうれしいです。ありがとうございました。響く駅中でとても気持ちよくひきました。

・知り合いのピアノ調律師のちがさきのピアノの修理をしたというご縁があり、割と前からこのピアノがこちらで弾かせていただけたというお話があったのですが、感染症でのびのびになり大分経ちました。しかし今日、こうやって無事に開催されて良かったです。今後も末長く引き継がれていく事を…

・70年前のピアノを弾かせて頂けるなんて特別な思い出でした。音がよく鳴って、まだまだこれからも美しい音を響かせてください。

・念願の茅ヶ崎のストリートピアノ、ありがとうございました。ぜひ常設をねがっています。

・歴史とストーリーのあるピアノで弾けて嬉しかったです。一期一会の出会いをありがとうございました。

・ピアノが弾いてもらえることに大喜びしているような音色で、思わず涙が出てしまいました。すてきな機会を作ってください、本当にありがとうございました。たくさんの方にひいてもらえますように、よかったネ、ピアノちゃん。

・年代を感じさせるピアノを弾かせていただいて感無量です。このピアノに感謝を込め、マリウポリの平和を願って「海に見える街」と「人生のメリーゴーラウンド」を弾きました。

# 令和4年度から令和6年度までの運営方針を作りました

令和3年度に実施したワークグループ活動「今の小出を見極め、これからの小出を考える検討会」の結果に基づき、より良い小出地区を実現するために、テーマ別に短期（2～3年程度で成果の見込めるもの）・長期（それを超える期間が必要なもの）の計画を策定しました。以下に令和4年度から令和6年度までの「短期」取り組みを記載しましたのでご覧ください。皆様からのご意見と活動への参加をお待ちしております。

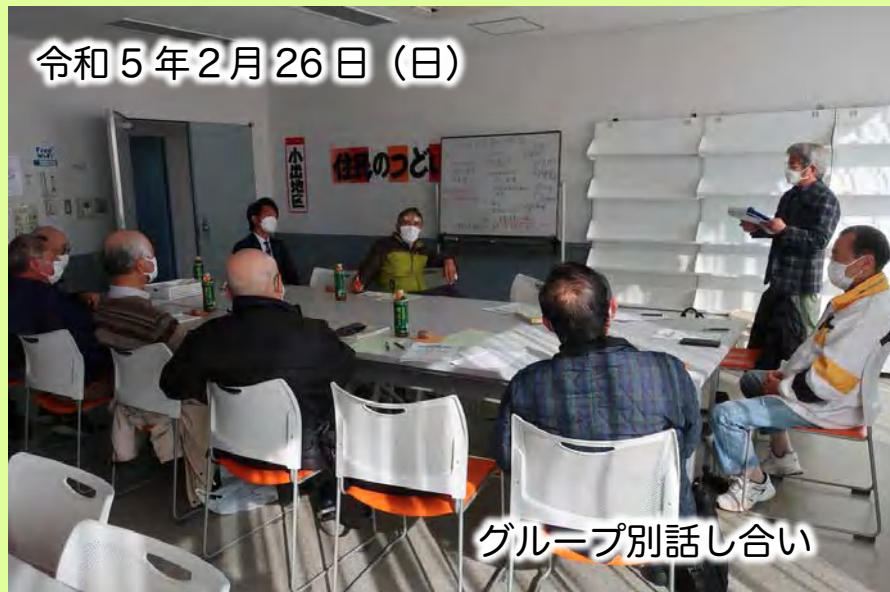
テーマ	とりあげた理由	検討会で挙げられた取り組みの案	担当
農業	・農業の活性化	・直売所マップの作成、名産品を作る、小出ブランド品を作る ・農業体験の実施	地域活動部会
	・新鮮野菜の販売、直売所を盛り上げる	・JAさがみ小出支店駐車場（休業日）に朝市を開催、午前中いっぱい希望、午後可能な方は移動販売に出る。対面販売を希望（人と人との関係づくり）。	
	・小出地区のたくさんの農家で作られる新鮮な野菜を地元の人たちにもたくさん食べてもらいたい。農家の方々と地域住民の方々のコミュニケーションの場もほしい	・例えば月1回、JAさがみ小出支店の駐車場で「日曜朝市」を開催したい。 ・直売所や観光農園マップを作成	
	・お客様とのコミュニケーションを深めて、販路を広げる。	・農産物の直売所を調べ、ネットで発信する。SNS、ハーモニア茅ヶ崎、タウンニュース等でPR。	
ごみ	・小出をきれいな町にしたい	・子どもと大人のごみ回収デーをつくる	新たな部会を立ち上げ（準備）
	・小出の豊かな緑を守る事で、住みやすい環境を次世代と一緒につないでいきたい。	・地域住民によるごみ拾い ◎クリーンキャンペーンを子ども達と一緒に（小出地区一斉）	
	・小出地区の緑豊かな景観を守るために、不法投棄やごみを少しでも減らしたい。	・イベントで美化活動を行い、地域住民に気軽に参加してもらう。	
	・緑豊かな環境を守る	・定期的に地域住民によるごみ拾い＆お花を植える活動→発信する（芹沢自治会の取組を拡大）	
観光	・観光施設と財産の有効活用	・遺跡、歴史文化交流館のアピール、観光各所の地図作り、ハイキングモデルコース、里山公園でのイベント開催、里山公園で小出祭りを行う、市民の森の整備	複数の部会が連携して対応
	・小出の良さを伝えたい（遺跡、農業、里山）	・ウォーキングコース（七福神巡り）の地図を作る ・地場野菜	
	・「七福神巡り」が今期で3回目を迎え、小出地区の目玉のイベントとして、さらに認知度を上げて、参加者を増やしたい。	・宣伝方法を増やして、周知に力を入れる ・年間のイベントにする	
	・地域の活性化	・農産物直売所、お花畑、七福神巡り、ウォーキングコース、里山公園、茅ヶ崎市博物館を関連付けた小出PRを発信する。	
	・小出から見える景色をアピールしたい	・富士山、大山が見える絶景ポイントを数カ所紹介する。	
子育て	・高齢者を子どもの見守り活動に参加させて、元気にしたい	・高齢者と子どもと一緒に出来る活動を考える（危険場所のチェック）	子ども育成部会
	・子ども達が安心して生活し、成長できる環境を作る	・子ども達の見守り（登下校の声かけ） ・アイサツ運動をしよう ・居場所づくり	
	・子どもの遊び場や居場所が少なすぎる。子ども同士の交流の場が必要。	・コミセンの「平和の泉」を小学生にも開放 ・文教大学の学生と地域の子どもの交流イベントなど	
遺跡	・遺跡の存在を広く知ってもらう	・小出小学校児童が企画したイベントにまちから協議会が協同参加。	遺下会跡寺部尾
策化高対齢	・高齢者が生き生きと輝いて生活できる様	・講座やイベントに多くの人に参加出来る様に移動手段を考える。また、イベント講座の担い手を育てる。	社会福祉部会
買物難民	・商店がない	・買い物ニーズ把握	



# 「住民のつどい」で「小出の未来/私の提言」を話し合いました

小出地区をもっと住みよいまちにするために、地域ではどのような課題があるか、地域でどのようなことができるかを、地域住民同士で自由に話し合いました。今回は「小出の未来/私の提言」をテーマに、3つのグループに分かれて、それぞれが思っていることやアイデアを出し合い（お互いの意見を否定せず）、最後にグループ別で話し合った内容を発表しました。来年度以降の活動の指針となる貴重な意見が多数出されました。今後の活動に適時反映していきたいと思ひます。

(地域活動部会)



令和5年2月26日(日)

グループ別話し合い

# 「浄見寺地元まつり」(令和5年4月29日(土))においでください

第10回(令和元年)以来の開催となります。おなじみDJ・HAGGYさんの司会で音楽、ダンス、和太鼓、漫才、〇×クイズ…と多彩なステージで会場を盛り上げます! 出店も多数! ゆっくり、のんびりと春の一日をお楽しみください。

令和5年  
四月二十九日(土)  
10:00~14:30

## 第十四回 大岡越前 浄見寺 地元まつり

茅ヶ崎市長官邸前  
「大げし草子」も登場!  
「茅ヶ崎市PR」も登場!

大好きな人と春のひとときを楽しみませんか。

茅ヶ崎市長官邸前  
「大げし草子」も登場!  
「茅ヶ崎市PR」も登場!

司会 DJ・HAGGY (ライブ)  
(名がきき観音大徳)

本業業用者手コンビ「コロウカン」  
による「大岡越前」に注目!

ゆかりのまち「南城市」  
にまつる〇×クイズ大会  
当日参加者を募集!

主催: 大岡越前浄見寺地元まつり実行委員会  
協力: 小出マルシェ、地元自治会  
事務局: 茅ヶ崎市経済産業振興課 Tel.0467-82-1111

時間	ジャンル	出演者
10:00~	吹奏楽	北陽中学校吹奏楽部
10:20~	式典	オープニングセレモニー
10:30~	園遊発表	湘南なでしこ保育園
10:50~	伝統芸能	芹沢桃馬揚保保存会
11:10~	和太鼓	堀太鼓保存会(子ども太鼓)
11:35~	ハーモニカ	ハーモニカ「あすなる」
11:55~	キッズダンス	三丸大サーカス
12:15~	フラダンス	Halaui Hula Kau Ka Maka
12:40~	漫才	コロウカン
12:50~	〇×クイズ大会	【岡崎市PR】どうする岡崎
13:25~	津軽三味線	湘風会
13:50~	和太鼓	和楽会「昇(しょう)」

小出地区まちづから協議会には11の部会があり、約40名の運営委員を中心にこの「通信」でお知らせしたような活動を企画し実施しています。ご興味のある方は茅ヶ崎市役所(Tel.0467-82-1111)市民自治推進課までご連絡ください。また、各部会の活動にはどなたでも参加できます。いつでもお声掛けください。一緒に住みよい小出を作りましょう。

# 小出地区

# まちづから通信

Vol.10

(令和5年3月25日)

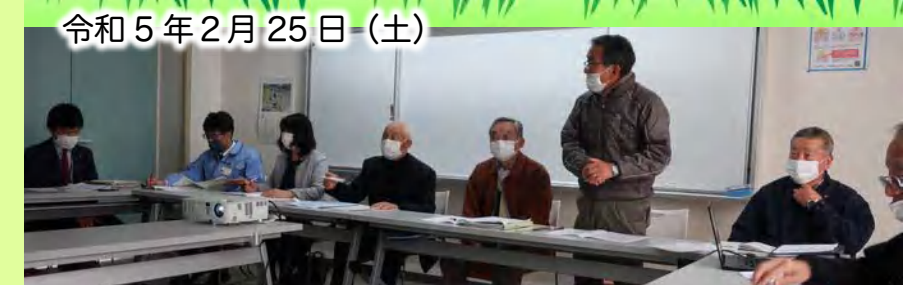
発行: 小出地区まちづから協議会  
https://chigasaki-machiren.org/koide/

## 不法投棄! やらない、させない、ゆるさない!!

## 「環境保全部会」がスタートしました



令和5年2月16日の小出地区まちづから協議会令和4年度第5回運営委員会で新しい部会「環境保全部会」が承認されたことを受け、令和5年2月25日(土)に部会の設立総会を行いました。茅ヶ崎市より市民自治推進課の三浦課長、環境事業センターの富田所長も参加され、激励をいただきました。小出地区の環境を保つことを目的として、「ごみの不適切処理及び不法投棄により地域の住民が受けている被害」と、「環境破壊」をこれ以上進行させないための活動を行なっていきます。



令和5年2月25日(土)

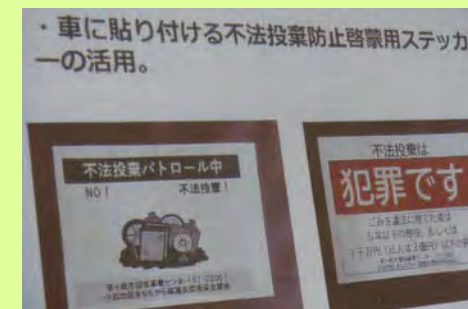
茅ヶ崎市のキャッチフレーズにある「海と太陽とみどりの中でひとが輝きまちが輝き…」の中の「みどり」とは、茅ヶ崎市の北部に位置する私たちの小出のことかと思ひます。今、小出地区の住環境はどうでしょう? 令和3年度の「小出を考える検討会」のグループ懇談会で出された課題の中で、一番大きかったのは、**ゴミの不法投棄**や、**不耕作地**となった所のできる産業廃棄物処理施設など、まさに「みどり」が破壊されつつある現状の話でした。この流れをいかにして食い止めるかが大きな課題であり、ここに「環境保全部会」を立ち上げて活動していく意義があると思ひます。ご協力ご参加のほどよろしくお願いいたします。

### 当面の活動計画



小学生が書いてくれたポスターの活用。  
ごみの不法投棄(投棄された地域の自治会が対応することが基本。)や、ゴミ集積場の不適切ごみ処理問題に関する対応を行います。

併せて、小学生が描いた環境美化ポスターや不法投棄防止ステッカー等を活用し、啓蒙活動を展開していきます。



## 3年ぶりの体育祭を楽しみました



子供からお年寄りまで、世代を越えた交流がありました。

令和4年10月9日(日)、コロナ禍で伸び伸びになっていた小出地区の体育祭が3年ぶりに再開できました。当日は自治会対抗リレーなど各種目で熱戦が繰り広げられました。午前中のみ短時間の開催でしたが、大勢の方々(437名)の参加で盛り上がりました。(体育振興会)



## 第2回「下寺尾遺跡文化祭」(令和4年10月23日(日))

国指定を受けた小出地区の財産である下寺尾遺跡群について、その活用と地域の活性化を目指し、第2回目(1回目は令和元年10月6日)となる文化祭を開催しました。約600名の方々が来場され、会場は大賑わいでした。(下寺尾遺跡部会)



火起こし体験



和楽会「昇」の皆さんの和太鼓の響きです



アフリカン太鼓「ジャンベ」(観客の皆さんも一緒に踊り出しました!)

勾玉作り、古代衣装体験、割り箸鉄砲、小出小学校6年生による遺跡クイズ、キッチンカー、野菜販売など、盛りだくさんのコーナーでした。



ミミ電車体験



## 小出小学校が創立150周年を迎えます



明治六年、行谷村宝蔵寺を借り受けて時習学舎として開校した小出小学校は、茅ヶ崎市内で一番古い学校として、令和五年五月五日に創立百五十年を迎えます。一世紀半に渡り受け継がれてきた小出小学校の伝統を継承し、未来へつなげていけるようにとの思いから、昨年度より校長先生を中心として実行委員会を立ち上げ、記念事業を企画し、準備を進めております。是非地域をあげて、未来をになう子どもたちのために応援しようではありませんか。皆様方には本事業の趣旨をご理解いただき、記念行事へのご参加ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(小出小学校150周年記念事業部会)



### 小出小学校 150周年 記念式典のお知らせ



日時 2023年5月2日(火曜日)  
受付 13:00 ~ 13:30  
式典 13:30 ~ (16:00ごろ)

場所 式典会場 : 小出小学校体育館 &  
ライブ上映 : 小出地区コミュニティセンター

内容

- 挨拶
- 記念事業の紹介・協賛金の贈呈式
- 修復ピアノメロジ曲『希望への調べ』
- 子どもたちの発表・出し物
- 映像版・こども演劇(ダイジェスト版)
- 白倉つくみさんコンサート(小出小卒、ウィーンなどで活動するピアニスト)

150周年記念協賛会事業や、ピアノ修復へのご支援、ありがとうございました。小出小学校の150周年記念式典を、小出小学校体育館と小出コミセンで開催します。

コミセン会場では、体育館で行われている式典のライブ上映を行うとともに、小出小学校の150年の歴史を示す写真展示なども行います。(コミセン展示: 祝小出小150周年~なつかしの風景と歴史~ 5/2(水)~11(木)15:00まで) 小学校が混雑している場合は、コミセン会場をご利用ください。

※お願い  
小出小学校への車の乗り入れは、極力お控えください。(子どもの下校時間と重なります)

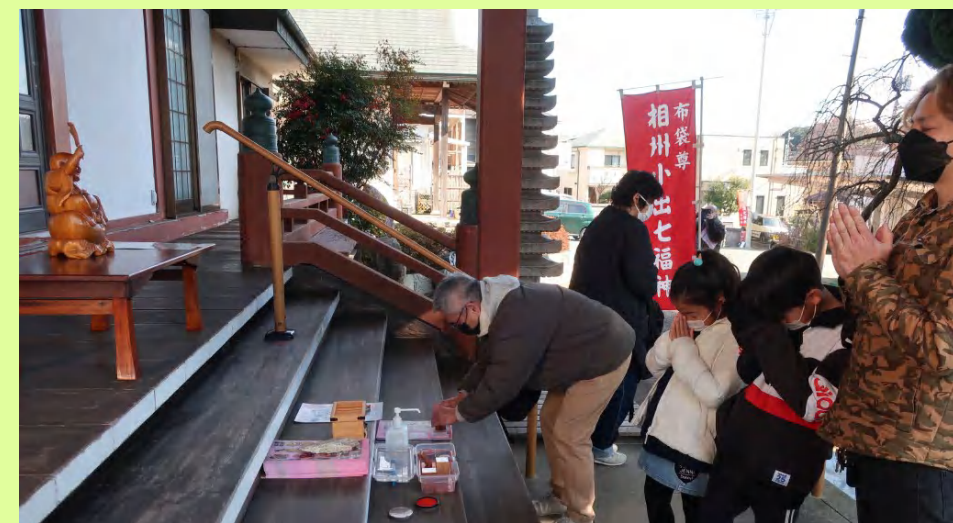
主催 : 小出小学校150周年実行委員会  
共催 : 小出地区まちぢから協議会 150周年記念事業部会

問い合わせ先 : 小出地区コミュニティセンター 0467-54-6525



## 「相州小出七福神巡り」今年も盛況でした

缶バッチが好評でした。→



今年も年末から年始(令和4年12月18日~令和5年2月3日)にかけて、おすすめルートに約100本ののぼり旗を設置し、期間中は大勢の方々と賑わいました。令和5年1月7日(土)は「スペシャルデー」ということで、小出地区まちぢから協議会のスタッフを中心になって、ルートの中の迷いそうなポイントに立って道案内を行いました。当日4カ所の受付で260名の御記憶をいただきました、茅ヶ崎市以外からの参加も30パーセントと増加しました。健康増進、未病改善、地域活性化を目指し、今後も継続して参ります。(社会福祉部会)